

# 2025年度 九州国際大学 インターンシップ実施報告書

## 《 目 次 》

- 令和 7 年度インターンシッププログラムを終えて …… 1
  
- インターンシップ概要
  - 1.インターンシップスケジュール …… 2
  - 2.実習企業先一覧 …… 3
  
- 実習レポート …… 4~70
  
- インターンシップ実習風景 …… 71~72
  
- インターンシップご協力をお願い …… 73

## 令和7年度インターンシッププログラムを終えて

関係機関の皆様

就職・進路部長 松本 幸一

平素より本学のキャリア教育に対し、格別のご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年度のインターンシップ実施に際しましては、お忙しい業務のなか実習生の受け入れから、きめ細やかなご指導、さらには有意義なプログラムの編成に至るまで多大なるご配慮を賜りましたこと、心より深く感謝申し上げます。

近年、生成 AI 等の進展や人材流動化の加速など、社会構造は大きな転換期を迎えております。こうした変革期において、学生が実際の職場環境で「働く意義」を体感し、自らのキャリアを主体的に描く経験は、かつてないほど重要性を増しております。本実習を通じ、学生は業界知識を得るのみならず、デジタル化が進むからこそ求められる「対人コミュニケーション」や「粘り強い課題解決力」といった、人間ならではの力の重要性を再認識することができました。ここで得た成功体験と気づきは、卒業後の社会人生活における確かな礎となるものと確信しております。

九州国際大学は、地域社会の課題を皆様と共に解決し、新たな価値を創造することを使命としております。今後も北九州地区を中心とした地元就職へのマッチングを強化し、地域に貢献する人材の育成に教職員一丸となって邁進してまいります。

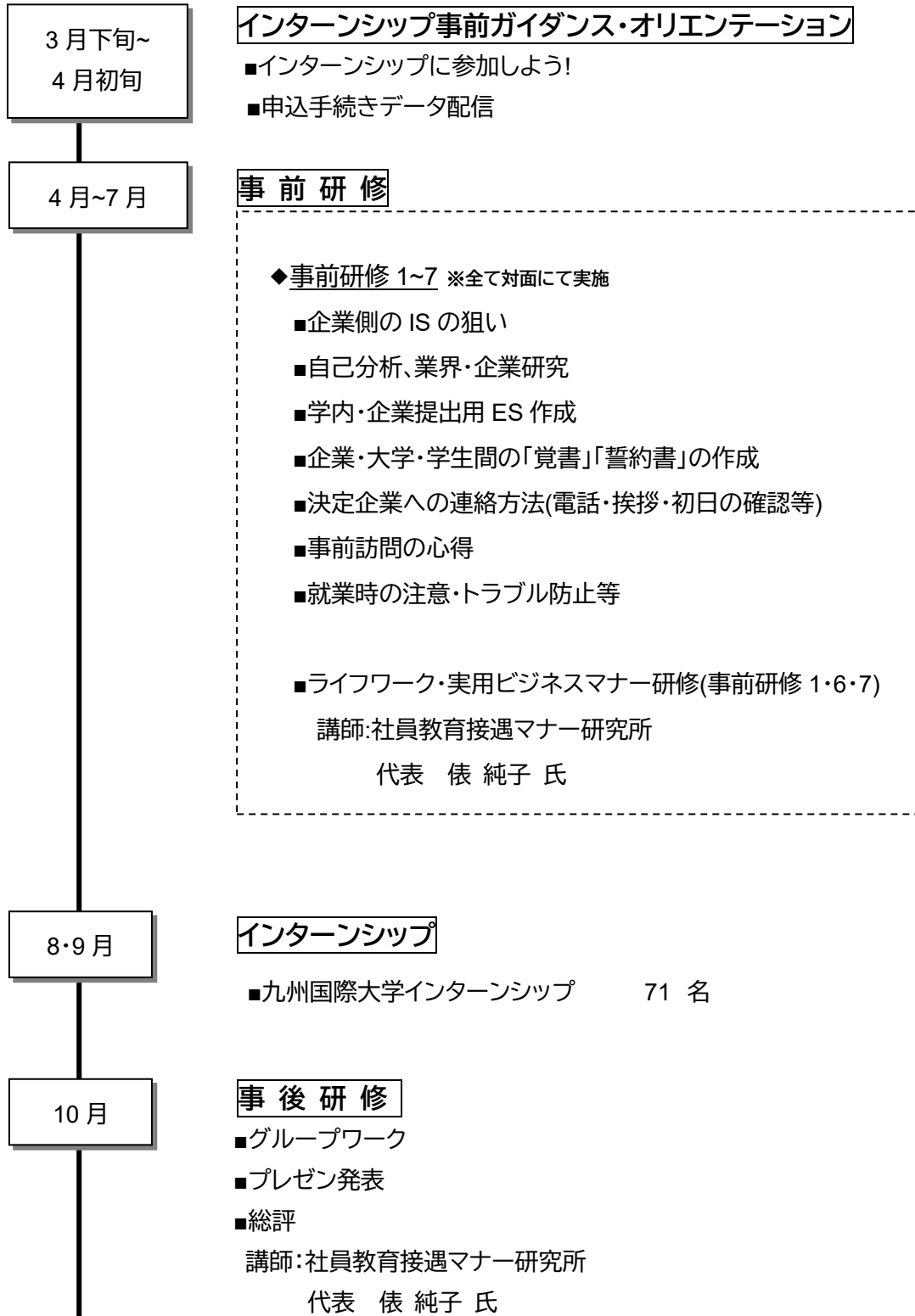
略儀ながら書中をもちまして、インターンシップ実施の御礼を申し上げます。

引き続き、本学学生への温かいご指導と、キャリア教育活動へのご支援を賜りますよう伏してお願い申し上げます。

令和7年12月吉日

# ●インターンシップ概要

## 1.インターンシップスケジュール



## 2.実習企業先一覧 (五十音順・敬称略)

	企業名	参加人数	法学部 法律学科	現代ビジネス学部 地域経済学科	現代ビジネス学部 国際社会学科
1	アオイ化学工業(株)	1	1		
2	(株)アソウ・ヒューマニーセンター	1	1		
3	(株)池田冷熱工業	1		1	
4	(株)石橋製作所	1			1
5	(株)井筒屋	1	1		
6	児童発達支援センター いっぼ	1			1
7	(株)エイブル	3	2		1
8	大分交通(株)	1	1		
9	(株)オフィスソリューションズ北九州	1	1		
10	(株)カウテレビジョン	2	1		1
11	カウテレビジョン(あいのりインターン)	2			2
12	北九州商工会議所	1	1		
13	(株)九州マツダ	3	1	1	1
14	(株)共立メンテナンス	1			1
15	(株)ギラヴァンツ北九州	1			1
16	(株)グリーンム	1	1		
17	(株)グローバルマーケット	2	1		1
18	(株)サンキュードラッグ	1	1		
19	(株)サンリブ	2	2		
21	大英産業(株)	1	1		
22	(株)大信薬局	2	1		1
23	田川市役所	1	1		
24	鶴丸海運株式会社	3	1	2	
25	中間市役所	1	1		
26	(株)ナフコ	3	2	1	
27	西鉄エアサービス(株)	5	2	1	2
28	西鉄旅行(株)	1			1
29	西日本フード(株)	2		2	
30	(株)西日本シティ銀行	3	1	2	
31	日伸産業(株)	1		1	
32	ネットヨタ北九州(株)	3	2	1	
33	福岡トヨタ自動車(株)	2		1	1
34	福岡トヨペット(株)	2	1	1	
35	不二精機(株)	1		1	
36	防衛省自衛隊(福岡地方協力本部)	2	1	1	
37	ホテルクラウンパレス北九州	2		2	
38	マル井産業(株)	1	1		
39	(株)三好不動産	1	1		
40	(株)百田工務店	1	1		
41	山下医科器械(株)	1			1
42	(株)ラック	2		1	1
43	リーガロイヤルホテル小倉	1	1		
44	(株)ルネ	2			2
	<b>合 計</b>	<b>71</b>	<b>33</b>	<b>19</b>	<b>19</b>

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	アオイ化学工業株式会社		
実習期間	2025年8月18日(月) から 8月20日(水) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/18(月) インフラ業界・会社・製品についての説明

受発注等の書類作成の体験

製品が使われている現場の視察

8/20(水) 製品の使用体験

佐賀空港・駐屯地・クリークの視察

8/19(火) 実際の発注や FAX・メール返信

必要な材料の算出、営業同行

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

初めてのインターンシップで当初は緊張いたしました。実習先企業の事業内容や、インフラ業界で働くうえで負可欠な考え方、スキル、やりがいを深く学ぶことができました。特に移動中の車内では、社員の方々への質問を通じて就職活動の不安も解消でき、大きな収穫となりました。「社会人から話を伺う」「業界への理解を深める」という目的を十分に果たせ、大変有意義な実習となりました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

営業同行の際、取引先との対話に加え、新聞や SNS 等から得た情報の裏付けを徹底する社員の方の姿を拝見し、高度な情報管理能力の必要性を痛感いたしました。また、業務上の失敗を迅速にリカバリーし、改善策を見出す前向きな姿勢や、感情を切り替えるセルフコントロールの重要性も学びました。常に安定した成果を出すための体調管理を含め、プロとしての自己管理能力の高さに感銘を受けました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習を通じて、社会人には AI を適切に使いこなすスキルが不可欠だと学びました。今後は単に利用するだけでなく、用途を正しく見極めて活用する力を養いたいと考えています。また、規則正しい生活による自己管理を徹底し、将来、社会人として即戦力となる準備を整えます。何より、失敗を恐れず常に改善案を考えて次に活かすという考え方を大切に、日々の学業や活動に粘り強く取り組んでいく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社アソウ・ヒューマニーセンター		
実習期間	2025年8月20日(水) から 8月27日(水) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/20(水) 企業説明・営業同行	8/25(月) 営業同行		
8/21(木) 営業同行	8/26(火) 営業同行		
	8/27(水) 営業同行・プレゼン作成		
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
本実習では、多くの知識を得ることを目標として臨みました。当初は人材派遣という職種の仕組みについて十分な理解ができておりませんでした。社員の方々の丁寧なご指導により、その役割や意義を深く理解することができました。メインである営業同行では、派遣業界の知識のみならず、多種多様な業界で働く方々から直接お話を伺う機会をいただき、社会に対する視野を広げることができ、非常に大きな成果となりました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
営業同行を通じて、対話術やマナー、社会人としての責任感を肌で感じることができました。同行した三名の社員の方々は、それぞれご自身の強みを活かした営業スタイルを確立されており、感銘を受けました。相手の好みに合わせて話題を準備したり、場の雰囲気察して柔軟に対応したりと、相手を尊重した高度な対人スキルを身につけていました。こうした臨機応変な対応力は、プロの営業に不可欠な能力であると痛感しました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習を通じ、相手の特性に応じた柔軟なコミュニケーションの重要性を学びました。「彼を知り己を知れば百戦殆うからず」という言葉通り、まずは相手を深く理解し、その上で自身の振る舞いを最適化することが信頼構築に繋がると考えます。今後はこの教訓を大切に、学業や日常生活においても相手の立場に立って考え、周囲とより良い関係を築けるよう努めたいです。自身の芯を持ちつつ柔軟に成長していけるよう励みます。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社池田冷熱工業		
実習期間	2025年8月25日(月) から 8月26日(火) まで	実習日数	2日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  8/25(月) CAD 図面作成・工場作業 8/26(火) 工場作業			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b> 今回の実習を通じて、普段の生活では意識することの少ない「ダクト」について深く知ることができました。日常生活に欠かせない製品作りに携わったことで、世の中には自分の知らない職業が多くあると実感し、将来の選択肢を広げる良い機会となりました。また、疑問に思ったことは自分から質問するなど、主体的に行動できた点は自信に繋がりました。今回の経験を今後のキャリア選択に活かしていきたいと考えています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b> 製造現場では危険を伴う作業や騒音があるため、的確に情報を伝えるための大きな声や、高い集中力が不可欠であると感じました。特に、休憩時間とのメリハリを付けて行動されている社員の方が多く、高い集中力を維持するための自己管理の重要性に気づくことができました。社会に欠かせないインフラ製品を作るという責任感を持ち、作業に真摯に取り組む姿勢は、社会人として学ぶべき大切なスキルだと感じました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b> 二日間の実習で社会人と同様に働いたことで、毎日仕事をこなしながら家事も行う両親の大変さを実感し、感謝の念を抱きました。今後は自分の時間に余裕がある際、積極的に家事の手伝いをしていく考えです。また、日常の何気ない場所にも大切な仕事が隠れていると学んだため、これからの就職活動では、生活の細部を支える仕事にも視野を広げ、多角的な視点で自分に合った仕事を探していきたいと考えています。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社石橋製作所		
実習期間	2025年8月12日(月) から 8月22日(金) まで	実習日数	5日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/18(月) 会社概要説明・工場見学・安全教育  
8/19(火) 5軸加工機加工体験・一日のまとめ  
8/20(水) 社会課題解決ビジネスモデル構築  
SDGs カードゲーム(アウトサイドイン)を  
用いた SDGs 体験および振り返り

8/21(木) 社会課題解決ビジネスモデル構築  
最終日の成果発表準備  
8/22(金) 社会課題解決ビジネスモデルのグループ  
成果発表・若松区基地港湾視察

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

5日間の実習を通じ、特にグループ発表で大きな成果を得られたと感じています。社会課題解決に向けたビジネスモデルを立案し、仲間と協力して内容を明確化する過程で、組織の一体感の重要性を学びました。専門分野が異なるメンバーとの議論は困難もありましたが、自身の知識を活かした振る舞いができた点は自信になりました。一方で、発表内容の具体性が不足した点は、今後の課題として真摯に受け止めています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

実習を通じて、社会人と学生では「安全に対する意識」に大きな差があると感じました。製造現場では、常に事故を防ぐための安全対策が徹底されています。実習前はヘルメット着用程度のイメージでしたが、実際には作業ごとの細かな安全確認や、怪我を未然に防ぐための道具の片付けなど、徹底したリスク管理が行われていました。全ての動作に責任を持ち、安全を最優先する姿勢は、プロとして不可欠なスキルだと学びました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習を通じ、協働における「自分の強みを活かす重要性」を学びました。グループ活動では、自身の専門性が活かせず周囲に助けられる場面もありましたが、逆に自分の強みを貢献に繋がられた場面もありました。この経験から、状況に応じて自分の役割を柔軟に変え、最適な選択をすることの重要性を実感しました。今後は、自分の強みを磨き、周囲と補い合いながら最善の結果を出せるよう、この学びを活かしていきたいです。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社井筒屋		
実習期間	2025年8月22日(金) から 8月26日(火) まで	実習日数	5日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/22(金) オリエンテーション・職場案内  
8/23(土) 子供服フロアでの補佐業務  
8/24(日) 子供服フロアでの補佐業務

8/25(月) 食品フロアでの補佐業務・発注業務  
8/26(火) 総括・グループワーク活動

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習を通じ、主体的な行動の重要性を学びました。当初は緊張から積極的に挨拶ができませんでしたが、社員の方々の姿に感化され、次第にお客様へ自然と挨拶ができるようになりました。目標としていた「自発的な挨拶」や「丁寧な接客」を実践できたことは大きな成果です。一方で、声の大きさなど活気の面では課題が残ったため、今後はより自信を持って明るい振る舞いができるよう努めたいと考えています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

複数のフロアでの実習を通じ、プロの接客スキルを学びました。子供服売場では、お子様や保護者の方の年代に合わせた臨機応変な対応を拝見し、対人能力の高さに感銘を受けました。また、食品売場でも同様に、お客様の困りごとを自分事として捉えて親身に対応する姿勢が見受けられました。単なる作業としての接客ではなく、相手の状況を察して最適な行動をとる「ホスピタリティ」の重要性を痛感しました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

5日間の実習で、お客様を第一に考える姿勢を学びました。販売員の方々は常に相手の目線に立ち、商品の配置一つをとっても「見えやすさ」や「手に取りやすさ」を追求されていました。この経験から、自分本位ではなく「相手の立場に立って考える」ことの大切さを改めて実感しました。今後は学業や日常生活においても、周囲の状況に気を配り、相手の目線に立った行動ができるよう意識して過ごしていきたいと考えています。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	児童発達支援センターいっぽ		
実習期間	2025年9月22日(月)、9月24日(水)、9月25日(木) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/22(月) 園児との交流・遊び

教室掃除・小学生との交流・遊び・宿題

9/25(木) 園児との交流・遊び

9/24(水) 園児との交流・遊び

教室掃除・小学生との交流・遊び・宿題

教室掃除・小学生との交流・遊び・宿題

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習では、子供たち一人ひとりに合わせた声掛けや接し方を工夫することができました。遊びや交流を通じた現場理解という目的も、個々の反応に応じた柔軟な対応を意識することで達成できたと考えています。一方で、場面ごとの判断に迷うことが多く、職員の方の行動をなぞるだけになってしまった点は反省点です。空いた時間に積極的に質問をして知識を深めるなど、より主体的な姿勢が必要だったと実感しています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

子供の行動を細かく観察し、状況に応じて柔軟に対応する判断力や、職員間・保護者様への簡潔で丁寧な「報連相」の重要性を学びました。特に、子供を叱る際に感情的にならず、相手が理解できる言葉で冷静に伝える姿勢や、安心感を与えるコミュニケーション力はプロとして不可欠なスキルだと感じました。声のトーンや表情を使い分け、相手を尊重しながら伝える工夫も非常に印象的で、社会人としての模範を拝見できました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習で学んだ「個々の特性に合わせた関わり方」を大切にしている視点を、今後の学びに活かしたいです。相手の立場に立って考え、状況に応じた適切な判断を行う力は、学業やアルバイトなど幅広い場面で必要とされるものだと確信しました。今後は、自分に不足している「相手を尊重した言動」を常に心がけ、周囲との信頼関係を築きながら、自身の人間的な成長に繋げていきたいと考えています。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社エイブル		
実習期間	2025年9月8日(月) から 9月12日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/8(月)不動産業・企業説明、マナー講座		9/10(水)実習店舗周辺の街の確認	
9/9(火)物件確認、写真撮影、写真のアップロード		9/11(木)電話対応、物件確認、街の確認	
9/12(金)配属先でのまとめ発表、グループでまとめ			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習を通じ、不動産業界の全体像と店舗における具体的な業務内容への理解を深めることができました。			
初日の講義では、業界内で各企業が担う役割の違いを学び、店舗実習では物件確認への同行や社員の方との話を通じて、実務のリアルな様子を吸収することができました。仕事内容への理解を深めるという当初の目的は、十分に達成できたと考えています。今後は学んだ知識を整理し、自身の適性をさらに見極めたいです。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
店舗実習で社員の方の接客を拝見し、高度な「傾聴力」の重要性を実感しました。お客様の細かな希望条件を的確に汲み取り、納得感のある提案へと繋げる姿から、相手に寄り添う姿勢の大切さを学びました。また、店長から街や物件の特徴を活かした説明技術について伺い、専門知識を分かりやすく伝える発信力の高さに感銘を受けました。お客様のニーズに応え、信頼を構築する対人スキルを間近で学ぶことができました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
今回の学びを今後の就職活動における企業選びの視点として活かしていきます。業界を絞るだけでなく、その企業が業界内でどのような役割を担っているかを深く考察し、理解を深めたいと考えています。また、お客様に選ばれるためには第一印象が極めて重要であるという話を伺ったため、自分自身も清潔感や振る舞いなどの第一印象を常に意識し、相手に信頼感を与えられるよう努めていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社エイブル		
実習期間	2025年9月8日(月) から 9月12日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/8(月) 事前研修(西日本総合展示場) 会社説明・カメラ研修・マナー研修	9/10(水) 物件案内同行・物件確認・街確認・お茶出し 賃貸借契約見学・重要事項説明見学		
9/9(火) 賃貸借契約見学・物件案内同行・物件確認・ 営業車清掃	9/11(木) 物件確認・案内同行、リフォーム見積同行 9/12(金) 最終日研修(西日本総合展示場) 課題発表・グループワーク・振り返り		
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習の目標は、賃貸仲介事業の強みを詳しく知り、将来不動産業のどの分野に従事するかを明確にすること でした。3日間の店舗実習で営業同行や物件確認を行い、業務のイメージを具体化できました。オーナー様や 借主様と深く関わる営業職に魅力を感じましたが、売買と賃貸のどちらを軸にするかは絞り込めなかった 点が今後の課題です。今後は多角的に検討を続け、自身のキャリアを明確にしていきたいと考えています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
社会人は常にお客様を起点に考え、行動するスキルを身に付けていると感じました。一人ひとり異なる希望 条件を丁寧に聞き出すだけでなく、案内前に自ら物件を確認し、伝えるべき情報を整理しておくなど、徹底し た事前準備にプロの姿勢を学びました。また、単に物件を紹介するだけでなく、そこでの「暮らし」を提案する 力も印象的でした。お客様の理想を形にするための提案力と、誠実な対応スキルの重要性を痛感しました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習を通じ、お客様に寄り添う行動と信頼関係の構築が不動産業界では不可欠だと学びました。事前確認 を怠らない準備の重要性や、会話から相手の真のニーズを汲み取る姿勢は、どのような場面でも通用する 大切な力だと確信しました。今後は、物事に取り組む際の事前準備を徹底するとともに、相手の感情や考えを 察するコミュニケーションを日常から意識し、将来営業として活躍するための土台を築いていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社エイブル		
実習期間	2025年 9月8日(月) から 9月12日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/8(月) オリエンテーション・会社説明		9/10(水) 物件写真撮影	
9/9(火) 来店客お出迎え・物件確認		9/11(木) 営業スタッフの現地案内同行	
		9/12(金) 研修課題発表・振り返り	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
5日間の実習を通じ、働くことの楽しさややりがいを実感することができました。物件案内に同行した際、単なる条件説明に留まらず、その後の豊かな暮らしを提案することで、お客様が安心して満足される様子を目の当たりにしました。お客様が心から嬉しそうに契約される姿に接し、誰かの人生の選択を支える仕事の意義を深く理解できたことは、私にとって非常に大きな成果となりました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
社会人には、極めて高い「情報収集力」が備わっていると感じました。接客中、お客様からの多岐にわたる質問に対し、スタッフの方々が常に付加価値のある回答をされている姿が印象的でした。お話を伺うと、ネット等の既存情報だけでなく、実際に現地へ足を運び、自らの目で確認した生きた情報を大切にされているとのことでした。徹底した現場主義に基づいた情報収集こそが、プロの信頼を支えるスキルだと学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習を経て、お客様と深く関わり、感謝される仕事に就きたいという意欲が高まりました。今後は大学生活やアルバイト、ボランティア活動を通じて、より多くの人と接する機会を積極的に作りたいと考えています。そこで対人能力を磨くとともに、「他者に喜んでもらうためにはどう動くべきか」を常に考え行動する習慣を身につけます。この経験を糧に、将来社会に貢献できる人材を目指して成長していきたいです。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	大分交通株式会社		
実習期間	2025年9月10日(水) から 9月12日(金) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/10(水) 会社説明、本社施設見学、  
自動車関連業務説明、別大電車見学、  
大分営業所見学、バスの運転体験  
9/11(木) 自動車部組織図説明、別府営業所見学、  
時刻表作成  
9/12(金) お客様対応について説明、  
車内放送音声合成体験、  
実施報告書の作成・発表

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習の目的であった「バス事業におけるやりがい」を見出すことができました。2日目に作成した時刻表を  
実際のバス停に掲出した際、利用客の方々がその時刻表を確認されている姿を拝見しました。自分の仕事が  
社会の役に立っていることを肌で感じ、こうした実感が大きなやりがいになるのだと学ぶことができました。  
この貴重な体験は、将来の職業観を養う上で非常に大きな成果となりました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人は、あらゆる業務において「お客様第一」の視点を徹底していると感じました。時刻表の文字サイズや  
色の工夫、聞き取りやすさを意識した車内放送のイントネーションなど、細部まで利用者の利便性を追求する  
姿勢に感銘を受けました。また、理不尽な問い合わせに対しても、常に丁寧かつ冷静に対応する高度な対人  
スキルを備えており、プロとしての責任感と誠実な姿勢の重要性を強く実感いたしました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

将来どのような業務に就いても、利益のみを優先せず、常にお客様の視点に立って長期的な信頼関係を  
築ける人材になりたいと考えています。また、バス一台の運行にも多くの役割の方が携わっていると知り、  
組織における連携の大切さを学びました。今後はゼミ活動等のグループワークにおいても、周囲とのコミュニ  
ケーションや連携を密に取り、組織として最大限の成果を出せるよう、この学びを活かしていく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社オフィスソリューションズ北九州		
実習期間	2025年9月8日(月) から 9月12日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/8(月) オリエンテーション・営業同行 9/9(火) 営業同行 9/10(水) 営業同行・リコー商品勉強会 9/11(木)システム対応同行 9/12(金)営業同行			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
本実習では様々な企業への営業同行を体験し、「適性のある人材や求められる人物像」について質問することを目標に掲げ、高い達成度で目的を果たすことができました。実習を通じ、特に仕事における自己管理の重要性を痛感いたしました。職種を問わず、自身の業務を徹底して律する姿勢は、プロとして働く上で極めて重要であると学ぶことができ、非常に有意義な経験となりました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
社会人に不可欠なスキルは、高度なコミュニケーション能力であると実感しました。同行させていただいた3名の社員の方々は、どのお客様とも笑顔で接しており、非常に良い印象を受けました。また、全員が「相手の目を見て話すこと」を徹底されており、今の自分に不足している部分であると気付かされました。周囲との信頼関係を構築する上で、笑顔や視線の配り方は極めて重要なスキルであると深く学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習を通じ、自律的な働き方を支える「自己管理能力」の大切さを学びました。実習先では直行・直帰といった形態がとられており、個々の計画性が成果に直結する環境でした。いつまでに何を終わらせるかという自己管理が不足している場合は、着実な成果を上げることは難しいと実感しました。今後は就職活動においても、スケジュール管理や目標設定などの自己管理を徹底し、社会人としての基礎力を磨いていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社カウテレビジョン		
実習期間	2025年9月2日(火) から 9月8日(月) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/2(火) オリエンテーション、会社説明		9/4(木) 映像作成ワークショップ(撮影、編集)	
9/3(水) 木鶏会参加、ヒアリング講座 社員さんへのヒアリング活動		1分オフィス紹介	
3分企業説明		9/5(金) 3分企業研究作成グループワーク	
		9/8(月) 会議見学、前振り講座	
		3分企業研究仕上げ、発表会	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習の目標として「業種への理解を深めること」「自分自身を見つめ直すこと」の二つを掲げました。初日は行動が伴わない場面もあり課題を感じましたが、最終的にはメディア業の役割や実習先企業の強みを深く理解することができました。また、今の自分に何ができているのかを客観的に俯瞰する機会を得られたことは大きな収穫です。この経験を通じ、自身の強みと今後の課題を明確にすることができました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
実習を通じて、高い言語化能力と相手の良さを見出すポジティブな精神を身につけていると感じました。複雑なメディア業の仕組みを、興味深く分かりやすく説明される姿に感銘を受けました。また、多くのメディアが否定的な情報を扱う中で、ポジティブな視点にこだわり社会貢献を目指す姿勢には驚かされることばかりでした。前向きな視点で価値を創造するプロのあり方に触れ、自身の視野の狭さを痛感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
メディア業特有の「伝える力」の重要性を学びました。気づきを相手に伝える際、意図せず否定的な表現になったり内容に齟齬が生まれたりすることは少なくありません。実習先で学んだ「ポジティブな視点を基軸に、視聴者へ分かりやすく誠実に伝える姿勢」は、非常に貴重な教訓となりました。今後は、学業や対人関係においても、相手の良さを引き出し、前向きかつ正確に情報を伝える力を磨いていきたいと考えています。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社カウテレビジョン		
実習期間	2025年 9月2日(火) から 9月5日(金) まで	実習日数	4日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  9/2(火) オリエンテーション・企業紹介 9/3(水) インタビュー体験 9/4(木) 映像制作体験 9/5(金) 映像制作体験			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>  実習ではメディア業界の特徴や、働く上でのやりがいを知ることを目標に掲げました。社員の方々へ積極的に質問することを意識した結果、成果物が形として残ることは、大きな喜びであると同時に責任も伴う仕事だと深く理解できました。特にインターネット上で公開されるコンテンツには、簡潔さや視覚的な見やすさが強く求められることを学び、目標を高い水準で達成することができたと感じています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>  社会人に必要なスキルは、多角的に物事を捉える視野の広さであると感じました。制作した映像を共有した際、社員の方々は隅々にまで目を配り、制作者自身も気づいていない良さや改善点を見出してフィードバックをしてくださいました。一つの側面にとらわれず、常に全体を俯瞰して判断するプロの姿勢に感銘を受け、あらゆる業務において広い視野を持つことの重要性を強く実感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>  実習を通じ、組織における人間関係の大切さを学びました。実習先では、上下関係はありつつもお互いを尊重し合う風通しの良い環境が保たれており、人と人の距離の近さが印象的でした。長い時間を共にし、一つのものを創り上げる仲間との信頼関係こそが、働く基盤として何よりも重要であると気付かされました。今後、企業の事業内容だけでなく、こうした社風や職場環境にも目を向けていきたいと考えます。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社カウテレビジョン(あいのりインターン)		
実習期間	2025年9月8日(月) から 9月12日(金) まで	実習日数	5日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/8(月) オリエンテーション	9/11(木) 株式会社エストラストインターンシップ
9/9(火) 日伸産業株式会社インターンシップ	9/12(金) 株式会社サン・ダイコーインターンシップ
9/10(水) 株式会社ナスクインターンシップ	振り返り

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

今回の目標は、相手の話を深く理解し、そこから話題を広げられるような聞き上手になることでした。

リモート環境下では自身の反応が伝わりにくいと考え、意識的に大きなリアクションをとるよう努めました。

また、相槌や和やかな雰囲気づくり、柔らかい表情を心がけたことで、参加者全員が自然と積極的に発言できる場を作ることができました。結果、活発な対話が生まれ、非常に充実した時間を過ごすことができました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

5日間で4社のインターンシップに参加し、異なる業界の営業担当者に共通して見られた傾聴力の高さが強く印象に残りました。どの方も顧客と真摯に向き合い、何気ない会話や表情から本質的なニーズを的確に汲み取っておられました。限られた情報からでも、お客様の期待を超えるような最適な提案を導き出す姿勢を拝見し、相手に寄り添い、深い信頼関係を築くための対話スキルの重要性を改めて実感いたしました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

社員の方から、学生のうちに顧客のニーズを聞き出す力を養うべきだと助言をいただきました。これまでは日々の会話をあまり意識していませんでしたが、今後は目上の方と接する際にも相手の話を丁寧に聞き、真に求められている事柄を引き出せるよう努めたいと考えます。その基礎となるコミュニケーション能力を高めるため、まずは日常の対話から意識を変え、相手が話しやすい環境を作れるよう経験を積んでいきます。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社カウテレビジョン(あいのりインターン)		
実習期間	2025年8月18日(月) から 8月22日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/18(月) オリエンテーション・聴き上手ワーク チームビルディングタイム 企業情報の共有・未知との遭遇ワーク プレゼン発表・質疑応答・座談会			
8/19(火) 【福岡倉庫株式会社】			
8/20(水) 【株式会社丸信】			
8/21(木) 【株式会社三勢】 社長とのオンライン対談・座談会 まとめ発表・社員からのフィードバック			
8/22(金) 【株式会社エムビーエス】 5日間の学びまとめタイム・発表			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
今回のインターンシップでは、一日の目標を立てる習慣を継続し、計画的に行動する力を高めることができました。4社の異なる業界を体験したことで、将来の働くイメージが明確になり、自身の進むべき道を考える大きな手がかりを得られました。一方で、実績などの数値だけでなく、社内の雰囲気や企業の世界観に注目する重要性にも気づきました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
オンライン実習を通じて、社会人のリアクション力の高さを実感しました。発表中に周囲がミュートで反応が見えにくい状況下でも、企業の方々は大きく頷いたり手でサインを送ったりと、積極的に反応を示してくださいました。おかげで話を聴いてもらえているという安心感が生まれ、円滑に発表を行うことができました。相手が安心して話せる環境を瞬時に作る力は、円滑な協力関係を築く上で不可欠なスキルだと学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
溢れる情報をそのまま受け入れるのではなく、自身の将来像と照らし合わせて取捨選択する大切さを学びました。就職活動においては、数値上の実績だけでなく、自分がどうありたいかという軸を持って情報を整理し、判断していくことが必要不可欠だと考えています。今後は実習で得た学びを指針とし、目指すべき姿を常に意識しながら、自己成長に繋がる最善の選択を積み重ねていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	北九州商工会議所		
実習期間	2025年9月3日(水) から 9月5日(金) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/3(水) オリエンテーション、会議所概要 事務所見学、商店街巡回 商工会議所の経営指導員とは		9/4(木) 日産地証明審査業務、経営動向調査 入力作業、創業支援説明 会員サービス部の業務内容について 9/5(金) 日文章の書き方、職員との座談会、プレゼン	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習を通じ、商工会議所の役割について理解を深めることができました。特に創業支援の説明や、ビジネス文書の書き方、職員の方々との座談会が印象に残っています。これらは採用試験だけでなく、将来社会に出ても役立つ実践的な知識ばかりでした。通常の活動では得られない多くの有益な情報を吸収することができ、自分自身の視野を大きく広げることができた点は非常に大きな成果であると自負しております。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
社会人に必要なスキルは、傾聴力と判断力であると実感しました。商工会議所で創業者や会員の方々との相談に同席した際、相手の話を丁寧に聞き、素早く適切なサポートを提案する姿からその重要性を学びました。これらのスキルは、どの企業においても顧客対応や事務作業を円滑に進めるために不可欠なものです。今後は日々の会話や作業においてこれらを常に意識し、実践的な能力として身につけていきたいです。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
ネット検索や学校の講義では得られない、現場ならではの貴重な知見を得ることができました。今回学んだ文章の書き方や情報の整理術を、まずは本格化する就職活動のエントリーシート作成に活かしていきます。さらに将来、社会に出てから必要となるプレゼン資料の作成や、相手に正しく伝えるための文書構成においても、実習で得た学びを土台として、質の高いアウトプットができるよう努めていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社九州マツダ		
実習期間	2025年8月27日(水) から 9月1日(月) まで	実習日数	6日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/27(水) オリエンテーション・会社説明会	8/30(土) お客様お出迎え・ドリンク出し
8/28(木) 店舗見学・一日の流れ体感	8/31(日) 店舗での振り返り・質問会
8/29(金) お客様お出迎え・ドリンク出し	9/1(月) クロージング・振り返り

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

今回の実習では、他社ディーラーとの仕事内容や雰囲気の違いを理解することを目標に掲げました。同じ自動車業界であっても、営業職が担う業務の詳細は実際には大きく異なっていることを肌で感じる事ができました。初日は緊張もあり自発的な発言が控えめになってしまいましたが、2日目からは意識的に積極的な行動をとることができ、現場の空気をより深く吸収できた点は大きな成果だと考えています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社員の方々の業務における情報共有能力の高さに感銘を受けました。お客様のご来店時や対応状況の変化など、些細なことでも互いに伝え合うことで、作業の無駄を省き協力し合う体制が整っていました。特に商談に関する共有は極めて丁寧で、細部まで時間をかけて行われていました。こうした密な連携が、的確なアドバイスの授受やスムーズな店舗運営を支える不可欠なスキルであることを学びました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習を通じて、組織における情報共有の大切さを改めて学びました。この能力は現在のアルバイト先でも重要だと感じているため、社会人への準備として日頃から意識的に周囲との共有を行い、磨いていきたいと考えています。また、各社の特徴をさらに幅広く知るために、今後は会社説明会等にも積極的に参加します。それぞれの強みや特色を自分なりの視点で分析し、業界への理解を深めていく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社九州マツダ		
実習期間	2025年8月27日(水) から9月1日(月) まで	実習日数	6日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/27(水) オリエンテーション・アイスブレイク マナー講習・ロールプレイ			
8/28(木) 店舗実習(お茶出し・店舗内紹介)			
8/29(金) 店舗実習(お茶出し・洗車見学・工房見学)			
8/30(土) 店舗実習(お茶出し・洗車業務・納車式見学)			
8/31(日) 店舗実習(お茶出し・お客様案内・試乗体験)			
9/1(月) 振り返り学習・自己PR作成・クロージング			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習を通じ、自動車ディーラーの業務内容について深く知ることができました。当初は事務作業が中心という印象を抱いていましたが、実際には接客が主軸であり、お客様を第一に考える姿勢を肌で感じることができました。この認識の転換は、自身の仕事観に大きな影響を与える収穫となりました。目標としていた主体的な活動についても、現場の雰囲気を取り込みながら積極的に取り組むことができたと考えています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
実習で最も印象的だったのは、社員の方々の卓越した傾聴力と判断力です。商談に同席した際、何気ない会話からお客様の要望を的確に汲み取り、最適な提案を導き出す様子に驚かされました。また、膨大な知識量に基づいた対応力も素晴らしく、質問に対して期待以上の回答を返して下さる姿勢に深く感銘を受けました。専門性を磨き、相手に寄り添って対話する技術は、プロとして不可欠なスキルであると学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
対話における傾聴の重要性と、それを支える知識の大切さを学びました。単に話を聞くのではなく、相手の真意や目的を引き出すことが、質の高い対応に繋がると実感しました。今後は周囲の話に耳を傾ける際、要点を捉える意識を持つとともに、専門分野や興味のある事柄について知識を深める努力を継続したいです。この実習で得た学びを土台に、相手の期待に応えられるような説得力を養っていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社共立メンテナンス		
実習期間	2025年9月1日(月) から 9月5日(金) まで	実習日数	5日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/1(月) オリエンテーション、館内案内

9/2(火) インスペ同行、チェックアウト

9/3(水) 大浴場準備、チェックアウト

9/4(木) チェックイン

9/5(金) チェックイン

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

以前から強い関心を抱いていたホテル業界の実際の業務を学ぶため、本実習に参加しました。フロント対応や客室清掃など、ホテル運営に関わる多様な仕事の流れを把握することができました。実習中はできるだけ多くのことを吸収しようと意識し、主体的に業務に取り組みました。不明な点はその都度質問して解消し、理解を深めるよう努めたことで、業界への知見を広げるという当初の目的を十分に達成できました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人に必要なスキルとして、高度な対人能力と言動の丁寧さを実感しました。フロント業務においては、お客様と接する際の一挙手一投足に細やかな配慮が求められます。実習先の社員の方々是非常に洗練された接客を行っており、満足されているお客様の様子を間近で拝見しました。相手を敬う心と言葉遣い、立ち居振る舞いの重要性を学び、これらのスキルはどのような職種においても不可欠であると確信いたしました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習で学んだ接客スキルを、今後は目上の方と接する際や社会に出る準備として、様々な場面で活用していきたいです。特に言葉遣いや相手への気配りが求められる場面で今回の経験を活かし、質の高いコミュニケーションを心がけます。また、現在のアルバイトにおいても、丁寧で温かみのある接客を意識し、お客様に満足いただける対応を追求することで、実習での学びを自分自身の力として定着させていきます。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社ギラヴァンツ北九州		
実習期間	2025年8月12日(火) から 8月16日(土) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/12(火) オリエンテーション			
8/13(水) ギラフェス準備手伝い・抽選会スタッフ		8/15(金) ギラヴァンツ前日準備	
8/14(木) ギラフェス準備手伝い・抽選会スタッフ		8/16(土) ギラフェススタッフ	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
中学・高校の6年間サッカーを続けてきた経験から、競技を支える仕事に携わりたいと考え本実習に参加しました。現場では、ピッチに立つ選手を支えるスタッフの方々の苦労や、献身的なサポートが生むやりがいを肌で感じる事ができました。プロの現場を内側から体験したことで、自身の将来像を具体的に描くという目標を達成できたと感じています。この貴重な経験を糧に、今後の大学生活にもより一層邁進していきます。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
実習を通じて、高度なコミュニケーション能力と協調性の重要性を学びました。運営の仕事は決して一人では成立せず、スタッフの方々が常に声を掛け合い、細かな連絡事項を共有しながら役割を遂行する姿が印象的でした。刻々と状況が変化する現場において、円滑な対話と互いを補い合う姿勢こそが、組織として高いパフォーマンスを発揮するための不可欠なスキルであると、プロの仕事を通じて強く実感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習で再確認した協調性の大切さを、サークル活動に活かしたいと考えています。多様な意見をまとめ、協力して物事を進める場面において、今回の学びである積極的な情報共有と意見交換を実践します。メンバー間のコミュニケーションを活性化させることで、全員が同じ目標に向かって気持ちよく活動できる環境を作りたいです。組織を支える側としての自覚を持ち、サークル運営の向上に努めていきます。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社グリーンム		
実習期間	2025年8月18日(月) から 8月22日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/18(月) 社内見学	8/20(水) 新機能作成		
8/19(火) プログラミング研修	8/21(木) 新機能作成		
	8/22(金) 成果発表		
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習を通じ、IT業界の具体的な業務内容や就職活動の指針を学ぶことができました。実際にプログラミング言語を用いてコードを書く工程を体験したことで、開発業務のイメージを明確に描けるようになりました。また、社員の方からやりたいことを軸にした企業選びの重要性を伺い、今後の就職活動における視点を養うことができたと感じています。技術とキャリア形成の両面で理解を深められ、有意義な成果を得られました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
人前で話すプレゼンテーション能力と、場を和ませる対人スキルの高さを実感しました。発表のアドバイスを頂いた際、視線を下げないために箇条書きで構成を組むといった、実践的な表現技術にプロの工夫を学びました。また、休憩時の社員の方々の談笑を拝見し、良好な人間関係を築くための高いコミュニケーション能力を感じました。伝える技術と周囲と打ち解ける力の双方が、円滑な業務に不可欠だと学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習で得たアドバイスを基に、就職活動において素直な姿勢と笑顔を大切に臨みたいと考えています。将来働く上は、質問の際に不明点を具体化することや、正解のない業務において完璧主義に陥らず、まずは形にしてから修正を重ねるスピード感を意識します。失敗を恐れずに自ら動くという現場の教訓を指針とし、主体的に学び続ける姿勢を習慣化することで、自身の成長へと繋げていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社グローバルマーケット		
実習期間	2025年8月25日(月) から 8月27日(水) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/25(月) 資産管理事業部 営業同行 座談会		8/27(水) 経理課 事務作業紹介 会社概要説明	
8/26(火) 営業推進事業部 営業同行		総務課 事務作業体験	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
北九州市を活性化させる手法を学び、不動産業従事への意志を固めることを目標に取り組みました。			
顧客のみならず社員の幸福やスポーツ支援を通じた地域貢献のあり方を知り、多面的な活動に感銘を受けました。業務内容を深く学んだことで全ての職種に魅力を感じ、現時点では特定の職務に絞り込むには至りませんでした。今回得た知見は将来像を具体化する上での貴重な判断材料になると確信しています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
高度なコミュニケーション能力と、街の変化を捉える観察力を身につけていると感じました。対話においては、電話対応や物件説明の際に相手にストレスを与えない場作りや言葉遣いを徹底されており、信頼関係を築く技術を学びました。また、常に空きテナントの有無や生活利便施設の情報を把握しようとする姿勢を拝見し、日常の風景から価値ある情報を引き出すプロならではの視点の鋭さに非常に強い印象を受けました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
円滑な対話と、常に街の様子に目を向ける重要性を学びました。相手を思いやるコミュニケーションや環境の変化に敏感であることは、日常生活の中でも磨くことができるため、今から意識して行動に移したいと考えています。この姿勢を習慣化することで、将来不動産業に携わるための土台を築きます。また、実習で得た各業務への深い理解を基に、自身のキャリアプランを明確にし、納得のいく就職活動に繋げる所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社グローバルマーケット		
実習期間	2025年8月25日(月) から 8月27日(水) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/25(月) 営業同行(不動産見回り)		8/27(水) 経理課の仕事について	
8/25(月) 不動産の管理について			賃貸と売買の重要事項説明書の違い
8/26(火) 営業同行(物件案内の見学)		8/27(水) 企業説明	
	空き店舗の調査・テナント課業務について	8/27(水) 総務課での業務体験	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習を通じ、これまで抱いていた賃貸売買というイメージを超え、不動産管理業務など業界の多様な側面を知ることができました。説明を受ける際に、不明点を自ら進んで質問するという目標を達成できた点は大きな成果です。一方で、実務の場面では指示を待つ姿勢が目立ち、自発的な提案が不足していた点は反省すべき課題です。この気づきを受け止め、今後はより能動的に動けるよう意識を変えていきたいと考えています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
社会人に必要なスキルは、主体性と状況把握力であると実感しました。テナント課や経理課の実務では、社員の方々が課題を放置せず、自ら調査や相談を行い解決に導く主体的な姿勢に感銘を受けました。また、電話対応においてお客様の状況に合わせた柔軟な対話を行い、優先順位を見極めて行動する姿から、高い状況把握力を学びました。自ら考え、臨機応変に対応する力こそが、プロの基盤であると痛感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習を通じ、日常の些細な知識や挑戦する姿勢の大切さを学びました。駅名や地名といった一見何気ない情報が、不動産業界では重要な武器になることを知ったため、今後は視野を広げて多様な知識の習得に努めます。また、失敗を恐れて新しいことを避けてきた自分を省み、今後は大学生活の中で様々な活動に積極的に挑戦していきます。今後は未知の分野にも勇気を持って踏み出すことで、自己成長に繋がります。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	サンキュードラッグ株式会社		
実習期間	2025年8月17日(日)から8月22日(金)まで	実習日数	6日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/17(日) オリエンテーション、課題発表、店舗見学	8/20(水) プレゼンテーション、市場調査、準備
8/18(月) 八幡東エリア視察	8/21(木) 市場調査、予行練習、
8/19(火) 小倉エリア視察、価値伝達講座	8/22(金) 企画プレゼン発表、総括、結果発表

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

最終日の新規顧客獲得に向けた企画発表では、グループリーダーとして議論を牽引しました。社員の方の発表は、一見スムーズに見えますが、実際に経験すると、意図を正確に伝える難しさや立案の奥深さを痛感しました。本番では企画の核心部分を届けることができ一定の達成感を得られましたが、一部で原稿に頼り視線が下がってしまった点は、今後の表現力における大きな反省点となりました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

相手の深層心理を汲み取る「認知共感能力」の高さに感銘を受けました。社員の方々は、顧客がどのような状況で商品が必要とするかを日々緻密に分析し、常に相手の立場から最適解を導き出していました。その洞察力はプレゼンにおいても聞き手への配慮として応用されており、人々の健康で豊かな生活を実現するという企業の理念が、個々の社員の思考に深く浸透していることを強く実感いたしました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

プレゼンとは「こちらの望む行動を相手が進んで起こすこと」であるという教えが、最も心に響きました。今後は単に情報を伝えるだけでなく、相手が何を期待し、どう動きたいかを先読みする視点を大切にします。まずは就職活動において、企業側が求める人物像や課題を深く汲み取り、相手に寄り添った自己表現を心がけます。日常生活から常に他者視点を持つことを習慣化し、対人能力の向上に努めていきたいです。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社サンリブ		
実習期間	2025年9月8日(月) から 9月12日(金) まで	実習日数	5日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/8(月)	自己紹介・会社説明・店舗案内	9/10(水)	売価確認・補充
9/9(火)	商品並べ・カートなどの整理	9/11(木)	在庫確認・商品の品出し
		9/12(金)	感想・総括

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

店舗運営の基礎となる品出し業務の習熟に努めました。当初は不慣れだったカット台車の扱いも、日を追うごとにスムーズになり、最終的には正確な操作を身につけることができました。また、自ら積極的に挨拶を行うことを目標に掲げ、お客様や従業員の方々に対して自発的な声掛けを継続しました。この取り組みを通じて、職場での活気あるコミュニケーションの重要性を実感し、目標を達成できたと感じています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

常に「次工程への配慮」を欠かさない姿勢にプロのスキルを感じました。現場では雇用形態に関わらず、全員が次にすべき業務を整理して動いておられました。特に印象的だったのは、混在した商品を売り場ごとに正確に仕分けし、後から品出しをする人が迷わないよう工夫を凝らしていた点です。自分自身の作業を完結させるだけでなく、周囲の効率を考えて準備を整える段取りの力は、店舗運営に不可欠なものだと学びました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習で再確認した挨拶の意義と、相手を思いやる視点を今後の指針にします。従業員の方々が実践されていた「周囲が動きやすい環境を作る配慮」は、どのような仕事においても共通して必要な姿勢だと強く感じました。まずは、自身の課題である挨拶の音量を改善し、誰に対しても明るく元気に接することを習慣化します。この貴重な体験を糧に、就職活動やその先の社会人生活において信頼される人間を目指していきます。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実習レポート 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社サンリブ		
実習期間	2025年9月8日(月) から 9月12日(金) まで	実習日数	5日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/8(月) 会社説明・基本マナー実習 館内ルール説明・ミーティング・前出し	9/11(木) 朝礼・お客様お出迎え・品出し 衣料品売り場のレジ・前出し テナントミーティング
9/9(火) 朝礼・レジ・品出し・前出し・ミーティング	9/12(金) 店舗実習振り返り・グループワーク 座談会・アンケート記入
9/10(水) 朝礼・お客様お出迎え・品出し 値引きシール貼り・前出し・ミーティング	

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

地域密着型スーパーが担う役割について、現場実習を通じて理解を深めることができました。コミュニケーションに苦手意識がありましたが、商品の場所を尋ねられた際のご案内や、従業員の方への質問など、自分なりに一歩踏み出した対応ができました。一方で、作業に集中するあまり、お客様とのすれ違いざまの挨拶を失念してしまう場面もありました。周囲への配慮を常に忘れない姿勢を保つことが、今後の課題だと感じます。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

状況に応じた「臨機応変な対応力」と、組織としての「チームワーク力」の高さに感銘を受けました。刻々と変化する売り場の状況に対し、従業員の方々は優先順位を素早く判断し、滞りなく業務を行っていました。また、声を掛け合い役割分担する姿を拝見し、協力体制が効率を最大化させることを学びました。こうした周囲と連動して動く力こそ、社会で働く上で不可欠なスキルであると実感いたしました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習を通じ、事前準備の大切さを実感しました。店舗に馴染みがあっても、いざお客様から質問を受けると答えられない場面があり、準備不足を痛感しました。準備を徹底することは、自身の安心に繋がるだけでなく、相手からの信頼を築くための最低限の礼儀であると学びました。今後は学業や就職活動においても、万全の準備を整えて臨むことを習慣化し、着実な成果を積み上げていきたいと考えています。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	大英産業株式会社		
実習期間	2025年8月21日(木) から 8月26日(火) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/21(木) オリエンテーション・会社説明 用地仕入れの仕事体験・物件見学	8/22(金) 営業の勉強会(物件、間取り、掌握) 営業仕事体験(間取り提案) マンションのモデルルーム見学	8/23(土) マーケティングについて ペラ作り・作成したペラ発表	8/25(月) 街づくりについて・街づくり仕事体験 会社見学(本社、別館)
		8/26(火) 街づくり仕事体験(プレゼン発表)	5日間の振り返り
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習を通じ、不動産業界の具体的な業務フローを体験的に理解することができました。グループワークでは周囲と協力しながら主体的に議論に加わり、企画立案に貢献できました。企業全体に関する質疑応答では準備していた内容を積極的にぶつけることができましたが、専門的な質問までは用意できておらず、深い対話に至らなかった点は課題として残りました。この反省を、今後の情報収集の徹底に活かしたいです。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
相手を惹きつけ、納得させるプレゼンテーション能力を身に付けていると感じました。社員の方々の発表は、聴き手の立場に立った明るい表情や身振り手振りが交えられており、最後まで関心を引き持続させる工夫に満ちていました。特に、主張の根拠が明確であることに加え、あらかじめ想定される懸念点を提示した上で、それを上回る利点を論理的に示す手法には非常に強い説得力を感じ、プロの思考の深さを学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
根拠の提示と、多角的な視点から説得力を構築する技術を学びました。今後は学業における発表の場でも、単に情報を並べるのではなく、想定される反論や弱点に対してもあらかじめ補強材料を用意する姿勢を意識します。そのためにも、プレゼンテーションに長けた方の話し方や構成を分析し、自身のスキルとして吸収する努力を継続します。社会人として不可欠なこの能力を、今のうちから習慣化し磨き上げていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社大信薬局		
実習期間	2025年 9月10日(水) から 9月12日(金) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  9/10(水) オンライン会社説明 9/11(木) 受付業務・薬のピッキング補助 薬の半錠作業・薬の分別 9/12(金) 薬の分別・施設訪問			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>  薬局の幅広い業務を体験し、薬剤師の視点を学ぶことができました。調剤準備や半錠作業を通じ、集中力を維持しながら正確に作業を遂行する重要性を再認識しました。また、施設訪問への同行では、患者様の生活に密着し柔軟に支える仕事の意義を深く理解できました。初めての環境で判断に迷う場面もありましたが、現場での実体験を通じて、自身の行動指針や多角的な考え方を養うことができ、確かな成長を実感しています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>  高いコミュニケーション能力と、緻密な業務遂行能力を実感しました。患者様に安心感を与える丁寧な接し方に加え、実習生の私に対しても常に寄り添い、導いてくださる姿勢に感銘を受けました。また、調剤や訪問の段取りにおいては、効率と正確さを両立しており、それが患者様からの深い信頼に繋がっていることを学びました。臨機応変な判断力と、チーム内の情報共有の徹底は、社会人に欠かせないスキルだと感じました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>  相手の立場に立って安心感を提供する姿勢や主体的に取り組む姿勢、実行することの重要性を学ぶことができました。今後は、学校生活や仕事においてこの力を活かしていきたいと考えています。また、集中力や正確さ、スピードも両立できるよう努力を続けたいです。対人関係においては、周囲に常に安心感を与えることを意識し、信頼関係を築けるコミュニケーション能力を磨いていきたいです。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社大信薬局		
実習期間	2025年9月3日(水) から 9月5日(金) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/3(水) 会社概要説明・オリエンテーション  
薬局クイズ

9/5(金) ホッチキス止め・バラシ作業  
施設まわり同行

9/4(木) 受付・ピッキング・患者様の情報登録  
半錠にする作業・バラシ作業

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習の目的であった地域と医療の関わりを、実際の現場での学びを通じて深く理解することができました。多くの業務が患者様の健康に直結するため、一貫して丁寧な作業を意識しつつ、スピードとの両立を常に心がけました。一方で、迷惑をかけてはいけないと慎重になりすぎ、自発的な行動が控えめになってしまった点は反省すべき課題です。今後は積極的に周囲へ働きかける姿勢を身につけたいと考えています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

相手に合わせたコミュニケーションと、状況を的確に捉える観察力を実感しました。患者様に対して専門用語を避け、分かりやすい言葉で不安を和らげる接遇に加え、薬剤師の方々とは処方内容を正確に共有して効率的に業務を進める連携の早さに感銘を受けました。幅広い年代の方々が来局される中で、一人ひとりに適した接し方を選択しつつ、全体の流れを把握して迅速に動く力こそが、プロに不可欠なスキルであると学びました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

自分の想像していた仕事内容と実際の業務に大きな違いがあったことが印象的でした。ピッキングや不要になった薬のバラシ作業などを体験し、調剤事務が薬剤師を支える重要な役割を担っていることを正しく理解できました。今後は企業研究だけにとどまらず、インターンシップに積極的に参加し、体験を通じて現場を知る姿勢を大切にしたいです。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	田川市役所		
実習期間	2025年8月27日(水) から 8月29日(金) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/27(水) 国土調査とは・地籍調査事業について 登録簿の見方・市役所内見学		8/29(金) 地籍調査の立ち会い 電子基準点を見に行く	
8/28(木) 地籍調査の立ち会い 法務局で登録簿謄本を取りに行く		法務局に一人で登録簿謄本を取りに行く	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
目的としていた国土調査室の具体的な仕事内容を理解することができました。地籍調査に立会い、職員が地権者様とどのように関わりながら仕事を進めているのかを拝見できたことで、法律の知識だけでなく信頼関係を築くための対話、丁寧な対応が重要だと実感しました。反省点は事前準備が足りていなかったことです。実習前に関係する法律・言葉を調べてくことで、より理解を深められたのではないかと感じました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
状況に応じたコミュニケーション能力です。地籍調査に立ち会った際、地権者の方に淡々と説明するのではなく、相手の理解度に合わせて丁寧に分かりやすい言葉を使い、たまに雑談を交えることで信頼関係を築きながら調査を進めていました。一方的に話すのではなく、地権者の方の意見や考えを聞きながら臨機応変に対応していた姿が印象的でした。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習で学んだことは相手との信頼関係の築き方です。これは、どの業界でも必要不可欠な力であると感じたため、人との会話では一方的に話すのではなく、会話の中で相手のニーズを引き出す、専門用語をなるべく使用しないなど、相手ファーストで会話するように意識していきたいと思います。また、時事ネタや雑談を交えることで信頼関係を構築しやすくなると学んだため、今後活かしていきたいです。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	鶴丸海運株式会社		
実習期間	2025年8月19日(火) から8月21日(木) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  8/19(火) オリエンテーション・企業の概要 8/20(水) 各部署での仕事体験 8/21(木) 課題発表・個人面談			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>  実習全体を通じて、指示内容を正確に記録し、着実に遂行することを徹底しました。特に、組織運営の根幹となる企業理念や社員同士の連携を高めるための取り組みなど、重要だと感じた知見は適時メモを取り、理解を深めるよう努めました。一方で、対話において話題を広げる力が不足していた点は課題です。社会人には幅広い雑学や知識が必要であると痛感したため、今後は多方面にアンテナを張り、発信力を高めていきたいです。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>  現場での突発的な依頼にも動じない問題解決能力と状況判断能力の高さに圧倒されました。ロジスティクス部門では急ぎの業務が重なり多忙な状況にありましたが、実習生の指導を含めた全体の進行は一切滞ることなく、効率的に運営されていました。未経験者の参加によって生じ効率低下を、現場の的確な状況把握と判断によってカバーする社員の方々の手腕を拝見し、仕事の進め方に非常に強い感銘を受けました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>  普段目にする事のない総合一貫物流の仕組みに加え、100年という長い歴史を持ちながら変化を恐れのない柔軟な社風を学びました。若いうちから実力を発揮できる環境を目の当たりにし、年功序列に捉われない力強さを感じました。この実習で得た経験を糧に、私も既存の固定概念に捉われず、柔軟で多角的な視点から物事を判断していきたいと思えます。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	鶴丸海運株式会社		
実習期間	2025年8月19日(火) から 8月21日(木) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

- 8/19(火) 物流業界説明・安全教育
- 8/20(水) 海運事業部苅田営業所で仕事体験
- 8/21(木) 個人課題、グループ課題発表

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習を通して一番印象に残っているのは、苅田空港において麻生セメントを運ぶ船内に入り、社員の方の仕事環境や現場を見ることができたことです。インターンシップに参加するまでは物流業界について全く知識がありませんでしたが、3日間という限られた時間のなかで多くのことを学び、会社への興味を強く抱くことができました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

挨拶や会話において、相手の話を丁寧に拾い、話題を広げる「対話の展開力」の高さに驚きました。役職に関わらず社員同士が平等に接し、楽しそうに会話を交わす姿からは、互いを尊重する適度な距離感と信頼関係を学びました。荷主様など多くの取引先との連携が不可欠な物流業界において、こうした日々の円滑なコミュニケーションこそが、業務を支える最も重要な基盤であると強く実感し、深く感銘を受けました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

物流業界では多くの取引を行っているため、信頼を得るためのコミュニケーションが何よりも大切であると学びました。企業内の連携がいかに大切で、働いている方がどのような思いで働いているのか、仕事に対する熱量をひしひしと感じました。この3日間で今の自分に足りない力が多く見付き、どのような社会人になりたいのかを考える大きなきっかけになりました。これから新しいことに挑戦していきたいです。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	鶴丸海運株式会社		
実習期間	2025年8月19日(火) から8月21日(木) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/19(火) 物流業界説明・本社見学・安全教育

8/20(水) 本社にて仕事体験

8/21(木) 個人課題、グループ課題発表

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

海運から港湾、陸上運送まで幅広く手がける物流企業の多角的な役割について理解を深めることができました。三日目の課題発表では、現場見学で得た情報を整理し、聞き手に伝わる資料構成を意識して作成しました。自分の考えを形にするプロセスを学べたことは大きな収穫です。また、社員の方々の振る舞いから現場での意思疎通のあり方を間近で拝見し、自身のコミュニケーションに対する意識も高めることができました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

現場の第一線で活躍する社員の方々が、何よりもコミュニケーション能力を重視されていることが印象的でした。同僚や上司、船の乗組員の方々とも積極的に言葉を交わし、情報の共有と信頼関係の構築を常に意識されています。こうした日々の対話の積み重ねが、安全で円滑な業務遂行と大きな成果を生む基盤になっていると実感いたしました。私自身も積極的に質問を重ねることで、対話を通じて知識を得る重要性を学びました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

社員の方から頂いた、自己分析の徹底が重要であるという助言が深く心に残っています。単に長所や短所を把握するだけでなく、短所をどう捉え、どう活かしていくかを突き詰めて考えることの大切さを教わりました。これからの就職活動においては、表面的な理解に留まらず、自分自身をより深く掘り下げて分析する時間をもちたいです。自信を持って他者に伝えられるよう、内面を磨き成長へと繋げていく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	中間市役所		
実習期間	2025年8月18日(月) から 8月20日(水) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/18(月) 職員採用試験調査	8/19(火) 転入・転出・転居に関する書類の説明
8/18(月) 共済貯金と特別休暇についての説明	8/19(火) 仮ナンバーについての説明
8/18(月) お祭りで使用した道具の片づけ	8/19(火) 職員手当と扶養の手続きについての説明
8/19(火) 庁舎の案内と課の紹介	8/20(水) 家庭児童相談・子供支援・母子保健係体験
8/19(火) 市民課で受付業務の手伝い	8/20(水) 4・7か月児検診の受付のお手伝い
8/19(火) 年金とマイナンバーカードについての説明	

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

複数の部署で実習を行い、担当の方から前向きな評価をいただけたことは大きな自信となりました。一方で、自分から積極的に話しかけることができず、受け身の姿勢になってしまった点は反省すべき課題です。自ら動いて質問を投げかけるという目標を十分に達成できなかったため、今後は周囲の状況を察して自発的に行動する勇気を持ちたいと思います。頂いた温かい言葉を励みに、自身の課題克服に取り組む所存です。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

高いコミュニケーション能力と傾聴力です。市民課の受付業務では、職員同士が迅速に連携し、お客様の相談を丁寧かつ円滑に解決する姿が印象的でした。特に傾聴力については、相手の話を遮らず、目を見て最後まで聞く姿勢や、言葉を言い換えて確認する技術に感銘を受けました。相手を尊重し、正確に意図を汲み取るための徹底した配慮こそが、行政サービスの信頼を支える基盤であると学びました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習で痛感した自発性の重要性を、今後の大学生活に活かしたいです。これまでの自分から脱却し、積極的に他者と対話を図るよう努めます。また、与えられた課題を単にこなすのではなく、「どうすればより効率的に、質を高められるか」を自分なりに思考する習慣を身につけます。指示の背景にある目的を考え、主体的に工夫を凝らしながら取り組む姿勢を養うことで、社会に出るための確かな土台を築いていく考えです。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社ナフコ		
実習期間	2025年8月28日(木) から 9月1日(月) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/28(木) ナフコについての説明 自己紹介、売り場の基本情報 挨拶・接客について	8/29(金) 寝具売り場の実習 売り場づくり、階段掃除	8/30(土) ホームセンターでの実習 店長・新入社員の方とお話、店舗説明	8/31(日) ホームセンターでの実習、商品陳列 9/1(月) 総括、実習内容についての感想 グループワーク
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習初日は指示への対応に苦慮しましたが、日を追うごとに業務の流れを把握し、的確に動けるようになったことが大きな成果です。また、目標としていたお客様への対応も、最終日には周囲に頼らず一人で完結できるようになりました。最初は戸惑う場面もありましたが、積極的に現場に馴染もうと努めた結果、接客の基礎を身につけ目標を達成できました。この自信を糧に、未経験の事柄にも粘り強く取り組む姿勢を養えました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
周囲と円滑に連携を図る、高度な協調性を実感しました。特に寝具・家具フロアでの接客中、不明点があった際に近くの従業員の方が迅速かつ正確に担当者へ引き継ぎを行う姿が印象的でした。お客様を待たせないための見事な連携を目の当たりにし、社会人には個人の知識だけでなく、組織として協力し合うための状況判断力や伝達力が備わっているのだと学びました。チームで動くことの重要性を強く認識した瞬間でした。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
店舗実習やグループワークを通じ、一人で抱え込まず周囲と情報を共有して解決に導く大切さを学びました。分からないことを共有し、協力して答えを出すプロセスこそが、組織で成果を上げる鍵であると実感しました。今後は大学でのグループワーク等の場においても、今回の学びを活かして自ら積極的に発言し、メンバー間の情報交換を活性化させたいです。周囲と協力しながら主体的に課題解決に挑む姿勢を大切にしていきたいです。			



# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社ナフコ		
実習期間	2025年8月28日(木)から9月1日(月)まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/28(木) 社会人としての心構え ビジネスマナーについての説明		8/31(日) 店舗実習、品出し、売り場作り、接客	
8/29(金) 店舗実習、品出し、売り場作り、接客		9/1(月) 店舗実習の振り返り、発表、 グループディスカッション	
8/30(土) 店舗実習、品出し、売り場作り、接客			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習では接客時の言葉遣いや態度、購買意欲を高めるための売り場作りを深く学びました。毎朝の朝礼で接客用語を唱和し、その日の重点事項を共有する習慣に触れたことで、お客様に対する自身の意識が初日から最終日にかけて大きく変化したことを実感しています。サービスの基本を徹底する姿勢を学んだことで、当初の目的であった接客スキルの向上を達成でき、小売業の現場に必要な心構えを養うことができました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
店長や係長のご指導を通じ、組織運営の基盤となる正確な「報・連・相」の重要性を学びました。休憩に入る際の些細な報告や、不明点をすぐに相談し合う姿勢など、一つひとつの丁寧なコミュニケーションが周囲との連携を支えているのだと実感しました。こうした「当たり前のこと」を積み重ねることで、従業員同士の信頼関係を築き、最終的にはお客様へ質の高いサービスを提供できるのだと感銘を受けました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習で得た言葉遣いや、自信を持った商品説明の仕方を、現在のアルバイト先で積極的に実践します。些細なミスを防ぐために従業員同士でこまめに連絡を取り合い、不明点は即座に確認することを習慣化させます。学んだ接客技術や報告の重要性を単なる知識で終わらせず、現場で使い続けることで「信頼される接客」へと昇華させたいです。実習での経験を糧に、より質の高いパフォーマンスを発揮できるよう努めていきます。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	西鉄エアサービス株式会社		
実習期間	2025年9月16日(火)から9月18日(木)まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/16(火) 座談会・便業務体験

9/17(水) 便業務体験・空港施設見学

9/18(木) 便業務体験・アナウンス体験

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

航空業界への理解を深めることを目的に参加し、座談会や業務体験を通じて、自身の疑問点を全て解消できたことは大きな成果です。特に社員の方々との対話では、現場のリアルな声を伺うことができ、多角的な視点から業界を捉えることができました。自ら主体的に質問を重ねる姿勢を貫けた点は、目的達成に向けた大きな一歩であったと自己評価しています。この積極性を、今後活動においても継続していきたいです。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

航空会社の顔であるカウンター業務の見学を通じ、高度なホスピタリティと説明能力の重要性を学びました。常にお客様に心地よさを提供する接客姿勢はもちろん、遅延等のトラブル発生時でも、状況を的確かつ誠実に説明し、理解を得る真摯な対応に社会人スキルを感じました。どのような状況下でも冷静さを保ち、信頼を損なわない言葉選びと立ち振る舞いは、社会人として身につけるべき不可欠な技術であると実感しました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

アナウンス体験で自身が意識している明るさと相手に届く印象との乖離を認識できたことは貴重な学びでした。客観的な自己分析を経て、明るい声を届けるには想像以上の表現力が必要だと痛感しました。今後は就職活動の面接や日々の接客において、相手に安心感と好印象を与えられる発声や表情を常に意識します。単に言葉を届けるだけでなく、相手の心に響く表現力を磨き、信頼される人間へと成長していきたいです。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	西鉄エアサービス株式会社		
実習期間	2025年9月16日(火) から 9月18日(木) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/16(火) 会社説明・便業務見学・空港業務講座  
座談会・社会人マナー・便業務体験  
9/17(水) 便業務体験・空港施設見学  
チェックイン体験・便業務体験

9/18(木) 便業務体験・アナウンス体験  
シュミレーター体験・ランプ見学  
空港所長からのお話

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

興味があったグランドスタッフ以外の業務についても理解を深め、航空業界が多様な職種によって成り立っていることを学びました。座談会では様々な経歴を持つ社員の方々からお話を伺い、キャリア形成の多様性を知ることができ、今後の就職活動の大きな指針となりました。現場で求められる臨機応変な判断力と、正確な情報伝達の重要性を肌で感じたことは、接客のプロを目指す上で非常に価値のある成果となりました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

一つのミスが全体に波及する緊張感の中、完璧な確認作業を徹底する責任感の強さに学生との大きな違いを感じました。部署間の緻密な連携を支える確実な仕事ぶりには圧倒されました。また、お客様ごとに異なるニーズを察し、先回りして動く洞察力も印象的でした。可能な限り要望に応えようとする真摯な姿勢と、それを支える豊富な経験に基づく対応力は、あらゆる職業において手本とすべき力であると強く感じました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

一機のフライトを支えるために、想像以上に多くの人の手が介在している事実に驚きと感動を覚えました。自身の先入観を覆す発見が多かったことから、今後は既成概念に捉われず、これまで関心の薄かった分野にも積極的に目を向け、多角的に業界研究を進めていく決意を固めました。この実習で得た学びを糧に、広い視野を持って自身の可能性を模索し、後悔のない進路選択ができるよう、精一杯努力を重ねていく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	西鉄エアサービス株式会社		
実習期間	2025年 9月16日(火) から 9月18日(木) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/16(火) 施設見学・業務講座・座談会  
社会人マナー講座・業務体験  
9/17(水) 業務体験・施設見学・チェックイン体験  
9/18(木) 業務体験・アナウンス体験  
シミュレーター体験・ランプ体験

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

チェックイン業務やラウンジ見学を通じ、空港運営の全体像を深く理解することができました。実習中は丁寧な声掛けを意識し、お客様に安心を提供できるよう努めましたが、緊張から笑顔が硬くなり、説明が形式的になってしまった点が反省点です。この経験から、社会人には知識だけでなく、落ち着きと自然な接遇能力が不可欠だと学びました。今回の課題を真摯に受け止め、より柔軟な対応力を磨く必要性を実感しています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

イレギュラーな事態にも動じない、卓越した状況判断力とチームワークに感銘を受けました。職員の方々は、正確な事務処理を行いながらも常にお客様の様子を観察し、先回りして動く洞察力を備えていました。また、業務後の情報共有やトラブルへの対処法の検討など、組織として常に向上を目指す姿勢も印象的でした。互いを助け合い、声を掛け合う質の高い連携こそが、空港の安全と信頼を支える鍵であると強く感じました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

学んだ接客マナーや他者への配慮を、今後の学業やアルバイト、就職活動において具現化していきます。特に、相手に安心感を与えるための「笑顔と優しい声掛け」を日常から習慣化し、周囲の状況を察して動く力を伸ばしていきたいです。自身の至らなさを改善し、どのような場面でも周囲に信頼と安らぎを提供できる社会人を目指します。学んだ知見を一步ずつ行動に移し、自分自身の成長へと確実に繋げていきます。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	西鉄エアサービス株式会社		
実習期間	2025年9月16日(火) から9月18日(木) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  9/16(火) 便業務体験・空港業務講座・座談会 社会人マナー講座 9/17(水) 施設見学・チェックイン体験・便業務体験 9/18(木) シミュレーター体験・ランプ見学 アナウンス体験・便業務体験			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>  航空業界の多岐にわたる業務を知り、理解を深めることができました。特にお客様の目に触れない場面でも徹底されている細やかな気配りに感銘を受けました。グランドスタッフやランプ業務の実務を通じ、その過酷さと同時に各職種に込められた深いやりがいを肌で感じられたことは大きな成果です。この実習でしか得られない貴重な経験を通じ、業界への多角的な視点を持つことができ、非常に充実した時間となりました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>  臨機応変な対応力と忍耐力の重要性を学びました。多様なお客様の要望に柔軟に応えるグランドスタッフの対人能力に対し、ランプ業務では天候や狭所といった厳しい環境下でも正確に作業を遂行する高い忍耐力が求められることを痛感しました。どのような状況下でも、自身の役割を完遂させるプロとしての責任感こそが、航空機の安全な運航を支える不可欠なスキルであると、現場の最前線を拝見して強く実感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>  実務体験を通じて得た仕事の厳しさと喜びを、今後の就職活動の糧にします。現場で体感したことは、自己分析や企業研究を深める上での指針になると確信しています。また、今回学んだ環境に左右されず役割を果たす姿勢は、将来どのような職業に就いたとしても通用する普遍的な価値観です。この経験を心に深く刻み、社会の一員として困難を乗り越えられる強さを備えた人間になれるよう、日々努力を重ねていきたいです。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	西鉄旅行株式会社		
実習期間	2025年8月18日(月) から 8月22日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/18(月) オリエンテーション			
8/19(火) バスツアー企画業務			
8/20(水) バスツアー企画業務			
8/21(木) 契約外回り・社内業務			
8/22(金) 契約外回り・社内業務			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習を通じ、旅行業の具体的な業務や職場の実態を深く理解できました。参加にあたり「能動的な吸収」を掲げ、どのような業務でも積極的に取り組み、不明点は即座に解消することを徹底しました。この姿勢を貫いたことで、知識の習得に留まらず、自身の主体性を高める成長を実感できました。目標を完遂できたことは大きな自信となり、今後の学びにおいても未知の事柄へ臆せず挑戦する貴重な糧になったと確信しています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
円滑な取引を支える情報収集力と社内連携の構築力の重要性を学びました。取引先の情報を深く把握し、日頃から密なコミュニケーションを欠かさないことが、信頼関係の基盤であることを痛感しました。また、実習先では社員の対話が非常に活発で、互いに風通しの良い環境を作ろうとする姿勢が印象的でした。日々の些細な交流こそが、組織全体のパフォーマンスを最大化させる鍵であることを現場の空気感から学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習で再確認した協調性と対話の重要性を、サークル活動やアルバイトに還元します。特に活発な議論が不足しているサークルにおいては、自らが起点となって他者へ働きかけ、メンバーが意見を出しやすい環境を整えることで組織の活性化を図りたいです。大人数で目標を達成するには、質の高いコミュニケーションが不可欠です。この気づきから、周囲を巻き込みながらより良い場を共創できる人間を目指します。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	西日本フード株式会社		
実習期間	2025年9月4日(木) から 9月6日(土) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/4(木) オリエンテーション 会社概要説明		9/6(土) ルート同行の振り返り コミュニケーション学習	
9/5(金) 現場での仕事体験 先輩社員とのルート同行		企画営業の体験	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習を通じ、ルート営業の本質が単なる販売ではなく得意先との信頼関係の構築にあることを学びました。同行実習を経て、自身が抱いていた営業への苦手意識を払拭できたことは最大の成果です。企画作成や対話の練習を通じ、自身の適性を客観的に見つめ直すことができました。今後は他業界の営業スタイルとも比較検討を重ね、自分に最適なキャリアを慎重かつ意欲的に見極めていきたいと考えています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
相手への敬意を欠かさない、礼節を伴うコミュニケーション能力を実感しました。納品時に担当者が不在であっても、黙って立ち去らず周囲へ一声添えるなど、相手を不快にさせない細やかな配慮に感銘を受けました。ルート営業特有の親密な関係性の中でも、崩しすぎない礼儀を保つ姿から、事前指導で学んだ「社会人基礎力」の真意を理解しました。信頼は日々の小さな礼儀の積み重ねから生まれるのだと痛感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
自身のコミュニケーション能力の向上と、主体性の確立に活かしていきます。緊張から自分の意図を正確に伝えられない課題を克服するため、今後は多様な立場の人との対話に積極的に挑戦し、場数を踏むことで対話の質を高めます。特にグループワークでは受け身の姿勢を脱却し、自ら意見を発信すると同時に、周囲の意見を引き出す役割も担えるよう努力し、確かな対人力と実行力を身につけたいです。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	西日本フード株式会社		
実習期間	2025年9月4日(木) から 9月6日(土) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

- 9/4(木) オリエンテーション・企業説明・施設見学
- 9/5(金) 社員とのルート同行
- 9/6(土) ルート同行振り返り・ルート同行

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

食品流通の最前線で納品や営業活動を体験し、社会人の仕事の進め方を具体的に学ぶことができました。

特にルート販売における効率的な作業遂行と、対話を通じた信頼構築の重要性を実感できた点は大きな収穫です。当初の目的である「現場を知る」ことは達成できましたが、観察に比重が置き、自ら深く踏み込んだ質問が不足した点は反省しています。今後はより主体的に関わり、学びの質を高める姿勢を大切にしたいです。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

高度な交渉力と緻密な時間管理能力を実感しました。ルート販売の現場では、自然な世間話から商談へと繋げ、その場で価格交渉まで行う柔軟かつ瞬発的な対応力に圧倒されました。また、商品の積み込みから出発準備に至るまで、限られた時間内で正確に業務を完遂する姿からは、プロとしての責任感と効率性の高さを学びました。相手の状況を察しながら最適な提案を行う力こそが、現場を支えるスキルだと感じました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

正解のない状況で信頼を築き、試行錯誤しながら成果を出す社会人の姿勢を、今後の大学生活に活かしていきます。ゼミやグループ活動においては、単に指示を待つのではなく、仲間と協力しながら自分なりに最善を考えて行動することを意識します。また、営業現場で学んだ相手の立場を理解し提案する力を磨くため、日常のコミュニケーションやアルバイトを通じ、相手の潜在的なニーズを汲み取る努力を継続していく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社西日本シティ銀行		
実習期間	2025年8月22日(金) から 8月22日(金) まで	実習日数	1日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/22 日(金)企業説明			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
グループワークを通じ、自身の考えを周囲に共有すると同時に、多様な視点に触れて議論を深めることができました。他大学の学生との交流は刺激になり、自身の意見を形にする力は発揮できたものの、積極性の面で課題が残りました。この実習で浮き彫りになった自身の強みと弱みを真摯に受け止め、今後の就職活動において、より能動的に周囲へ働きかける姿勢を確立するための貴重なステップにしたいと考えています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
非言語能力を駆使した、コミュニケーション能力を実感しました。単に話すのが上手いだけでなく、間の取り方や適切なジェスチャーを交え、相手が聞き取りやすい空気を作るスキルに圧倒されました。これらは多くのお客様と接する日々の積み重ねによって磨かれたプロの習慣であると感じ、言葉の内容以上に伝え方の重要性を学びました。私もこうした振る舞いを意識し、信頼を得るための表現力を養いたいと思います。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
まずは自分自身の確固たる意見を持ち、それを積極的に発信する姿勢を今後の学生生活に活かします。議論の場では沈黙を避け、仲間と共に納得解を導き出すためのプロセスに主体的に関わりたいです。また、多様な考えを否定せず柔軟に聞き入れる姿勢を大切に、対話を通じた相互理解を深めるよう意識します。この実習で得た発信と受容のバランスを日々の活動に落とし込み、質の高い議論ができる人間を目指します。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社西日本シティ銀行		
実習期間	2025年8月22日(金) から 8月22日(金) まで	実習日数	1日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  8/22(金) 企業説明・グループワーク 社員の方との座談会			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b> 銀行業務の理解に加え、グループワークにおける建設的な議論への貢献を目標として臨みました。実習では常に聴く姿勢を意識して情報を吸収し、自身の意見を明確に持った上で積極的に発信することができました。自身の案がグループの最終案として採用された際には大きな達成感を得ることができ、当初の目標を十分に達成できました。主体的に議論へ関与する喜びを知り、自身の発信力に自信を持てた一日となりました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b> 座談会を通じ、目標を持って働く重要性を学びました。特に、信頼を得るために決してごまかさず、真摯に業務に向き合うという行員の方の姿勢は、学生にはないプロとしての覚悟を感じさせるものでした。単なる技術的なスキルを超え、明確な目標を掲げ、嘘偽りのない姿勢で周囲の信頼を勝ち取っていく力こそが、社会人の基盤であると痛感しました。目的意識を持って働くことの尊さを強く実感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b> 「明確な目標を持つこと」を今後の行動指針の第一歩に据えたいと考えています。場当たり的な行動は後悔に繋がると自覚し、将来を見据えた「働く上での軸」を必ず立ててから実行に移すことを心掛けます。この一日で得た貴重な気づきを単なる経験に留めず、自身の将来の選択肢を広げるための原動力にしたいです。目標を持って努力を継続する姿勢を習慣化し、信頼される社会人になれるよう精進を続けていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社西日本シティ銀行		
実習期間	2025年8月22日(金) から 8月22日(金) まで	実習日数	1日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/22(金)

午前 会社説明会

個人営業担当業務体験

渉外営業担当者業務体験

午後 本部業務体験

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習を通じ、銀行業務の深さを学ぶことができました。特に、単なる資金供給に留まらず、お客様の将来を見据えた資産運用の提案など、パートナーとして共に歩む姿勢の重要性を理解できたことは大きな成果です。一方で、グループワークでは発言を控えてしまう場面もありました。この反省を活かし、今後の機会では自身の考えをより能動的に発信できるよう、積極性を磨いていきたいと考えています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

座談会を通じ、社会人に不可欠な誠実さと完遂力を学びました。何事にも一生懸命取り組み、決して手を抜かない姿勢はお客様の満足に直結することを痛感しました。また、信頼を基盤とする銀行業務において、嘘をつかずに正直であることを最優先する倫理性こそが、長期的な信用を築くための核心的なスキルだと強く感じました。常に誠実さを保ち、期待に応え続ける責任感の強さは、見習うべき指標となりました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

初めての対面実習で実感した「主体的な対話」の重要性を今後の活動に活かします。緊張に負けず積極的に発言する勇気を持つと同時に、他者の意見を真摯に受け止める「傾聴力」とのバランスを大切にしたいです。また、実習で学んだ「お客様に寄り添う視点」はあらゆる職業に通じる普遍的な価値観です。今後のインターンシップや社会生活においても、意図を深く汲み取り、真のニーズに応えられるよう意識を高めていきます。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	日伸産業株式会社		
実習期間	2025年 9月 8日(月)から 9月 12日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/ 8(月) 目標設定、会社説明、社内見学、ワーク作業 社長座談会、打ち合わせ			
9/ 9(火) 営業同行			
9/10(水) 勉強会、ワーク作業、あいのり IS 参加			
9/11(木) 営業同行、ワーク作業			
9/12(金) ワーク作業、プレゼン発表、振り返り			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習で、BtoB 営業特有の業務プロセスを学ぶことで、営業職への興味がより一層強まりました。個人向けとは異なるものの、本質的にはお客様の要望に応えるという共通点があることを再確認できたのは大きな収穫です。「意見を簡潔にまとめて話す」という個人目標については、課題が残り完全な達成には至りませんが、日頃から目的意識を持って業務に臨む重要性を痛感しました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
単に商品を販売するだけでなく、顧客の目的に最適化された提案を行うための継続的な学習力と発信力を実感しました。社内で自発的な勉強会を行い、知識をアップデートしつつ、不明点を共有し助け合う組織文化に感銘を受けました。また、電話対応一つをとっても、ハキハキとした発声で相手に分かりやすく伝えるなど、情報の正確性と伝達の丁寧さを両立させるプロの基礎能力の高さに、社会人としての誇りを感じました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習での学びを2つの軸で活かします。1つ目は社会人基礎力を身に着けるために、目標を持って取り組むことです。2つ目は発表の場において、根拠となる比較対象やメリットを提示し、論理的に説明する構成力を磨くことです。特に「誰に対して伝えるのか」というターゲット意識を常に持ち、独りよがりな意見ではなく、相手が理解しやすい情報の提供を心掛けます。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	ネットヨタ北九州株式会社		
実習期間	2025年8月21日(木) から 8月23日(土) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

- 8/21(木) オリエンテーション、業界・会社説明  
店舗・会社見学、ビジネスマナー、まとめ
- 8/22(金) 朝礼・ミーティング見学、会社見学、店舗実習
- 8/23(土) 朝礼・ミーティング見学、店舗実習、まとめ

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習を通じ、販売・サービス職への適性を再確認できたことで、就職活動の視野を大きく広げることができました。小さな要望にも真摯に応える社員の方々の姿から、営業職としての将来像を具体的にイメージできました。また、給与等の条件面だけでなく、仕事への責任感や自分に合う環境の見極め方など、就職活動の指針となるヒントを数多く得られました。積極的に質問を重ね、納得感のある学びを得られたと感じています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

高度なコミュニケーション能力に加え、実力主義の環境を支える「自己管理能力」の重要性を実感しました。納車手続きの際、保険や保証の内容を、身振り手振りや具体例を交えて分かりやすく説明する姿に、プロの専門性を感じました。特にお客様の話を遮らず、最後まで傾聴した上で理解を深めてもらう姿勢は、信頼を勝ち取るための不可欠なスキルであり、単なる会話術を超えた誠実さの表れであると感銘を受けました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私は大きく2つ生かしていきたいです。1つ目は徹底したスケジュール管理です。一日の予定や目標を明確に立てて時間を有効活用する習慣を身につけ、苦手を克服します。次に、真の傾聴力の養成です。これまでは相手の話を遮って返答してしまう傾向がありましたが、相手を深く理解することが円滑な対話への近道であると学びました。今後は最後まで話を丁寧に聞くことを徹底し、信頼関係を築ける対人能力を磨いていきます。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	ネットトヨタ北九州株式会社		
実習期間	2025年8月21日(水) から 8月23日(金) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/21(水) ネットトヨタ北九州小倉本店(本社)	8/22(木) ネットトヨタ北九州八幡本店
オリエンテーション・業界及び会社説明	朝礼・ミーティング見学
店舗・会社見学・ビジネスマナー研修	店舗実習(お茶出し)・まとめ
まとめ	8/23(金) シアント小倉南店
	朝礼・ミーティング見学
	店舗実習(商談同席)・まとめ

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

店舗実習を通じ、商談同席や納車見学といった貴重な機会を経て、接客や業務フローの基本を深く理解できました。社員間の密な連携がお客様の満足に直結することを学べた点は大きな成果です。一方で、行動が観察中心となり、自発的な提案や関わりが不足した点は今後の課題として残りました。目的への理解は十分に深まりましたが、今後は得た知識を基に一步踏み込んで行動する「主体性」をさらに磨いていきたいと考えます。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

店舗全体の情報共有力と、安全を第一とする細やかな配慮です。朝礼で来店予定や整備内容を全員で共有し、スタッフ一丸となって業務に臨む姿から、円滑な運営に不可欠な連携力を学びました。また、車両の誘導や安全確認における徹底した気配りからは、お客様の命を預かる責任感の強さを感じました。不明点を即座に確認し、正確を期す基本動作の徹底も、社会人として不可欠な能力だと痛感しました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習で学んだ連携の重要性と主体的な姿勢を、ゼミやグループワーク等の集団活動に活かします。情報の共有や役割分担を徹底し、組織としての成果を最大化させる意識を持ちたいです。また、アルバイト等の接客場面でも、今回の経験を基に、来客対応や安全配慮といった細部への気配りを実践していきます。常に疑問点を早期に解消し、自ら考えて動く習慣を定着させることで、信頼される社会人への土台を築いていく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	ネットトヨタ北九州株式会社		
実習期間	2025年8月20日(木) から 8月23日(土) まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/20(木) オリエンテーション・業界・会社説明

店舗・会社見学

ビジネスマナー・まとめと目標設定

8/21(金) 朝礼・ミーティング見学

店舗実習・店舗見学・呈茶体験・まとめ

8/23(土) 朝礼・ミーティング見学

店舗実習・自己分析とまとめ

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習を通じ、自発的に周囲の状況を察知し行動する気づきの重要性を学んだことが最大の成果です。外回りへの同行時、社員の方から「気づきがお客様の喜びとなり、巡り巡って自分たちの生活を支える」と教わったことで、仕事に対する意識が大きく変わりました。3日間で完璧に体現することは難しかったものの、常にアンテナを張り、自ら動こうと努める姿勢を養えた点は、目的達成に向けた大きな一歩であったと評価しています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

周囲に対する極めて高いレベルの思いやりと、それを具現化する行動力を実感しました。中古車販売の手続き見学を通じ、代えのきかない一台を扱うからこそ、お客様や仲間のために正確かつ分かりやすい仕事をする責任感を学びました。自分にできることを探し、先輩のフォローを積極的に行うことが、最終的にお客様の利益に繋がるという社会人の視点に触れ、他者を思いやる心が仕事の質を決定づけるのだと痛感しました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

社会人の持つ高い価値観を肌で感じ、自身の積極性と思いやりの不足を痛感したことは、今後の成長に向けた貴重な財産となりました。社会の厳しさと自身の現状とのギャップを真摯に受け止め、これからの生活では気づいてから動くまでの質とスピードを高める努力を重ねます。実習で得た学びを単なる知識に留めず、相手を思いやる行動へと昇華させ、将来社会に貢献できる人間になれるよう、一日一日を大切に過ごします。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	福岡トヨタ自動車株式会社		
実習期間	2025年8月30日(土) から9月9日(火) まで	実習日数	9日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/30(土) インターンシップの目的について 自己紹介・社会人基礎力	9/4(木) 店舗実習振り返り・福岡トヨタについて 福岡トヨタが世界一のサービス業になる為に
8/31(日) 福岡トヨタの目的・店舗実習について 店舗スケジュールの作成	9/5(金) 店舗実習
9/2(火) 店舗実習	9/6(土) 店舗実習
9/3(水) 店舗実習	9/7(日) 店舗実習
	9/9(火) 店舗実習の振り返り オリジナル POP&プレゼン大会

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

実習では、お客様・社員へのインタビュー、POP作成、車種紹介資料の作成という4つの課題に真摯に取り組みました。特にグループ目標に掲げた「お客様インタビュー20件」の達成に尽力しました。前半は不慣れで10件に留まりましたが、その反省を活かして積極的に動くとともに社員の方々との連携を深めた結果、後半で目標を完遂できました。数値目標にこだわり、最後までやり遂げた経験は大きな自信となりました。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

お客様の満足度を最大化させるための「能動的な働きかけ」の重要性を学びました。現場の社員の方々は、点検のお客様に対しても車の乗り心地や生活上の困り事を自ら進んで聞き取っており、常にお客様の生活に寄り添う姿勢を徹底されていました。こうした積極性こそが、単なる接客を超えた信頼関係の構築に繋がると満足度にもつながることを知りました。これらを通して、私は積極性が必要なスキルだと感じました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

組織の一員として目標を達成するための他者との協力体制の構築を、今後の活動に活かします。本社研修の議論や店舗での課題遂行を通じ、集団における自身の役割を正確に把握し、周囲と補完し合うことで最善の結果が得られることを学びました。今後は学生生活や将来の仕事において、組織全体の状況を俯瞰しながら議論を活性化させ、周囲と共に高め合える存在になれるよう、この経験を糧に努力を続けていく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	福岡トヨタ自動車株式会社		
実習期間	2025年8月30日(土) から 9月9日(火) まで	実習日数	9日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/30(土) 他己紹介・インターンシップの目的・ 社会人基礎力		9/4(木) 店舗実習振り返り・福岡トヨタについて	
8/31(日) 福岡トヨタの目的・店舗実習について・ 店舗スケジュール作成		9/5(金) 呈茶・POP 作成	
9/2(火) お客様アンケート・先輩社員インタビュー		9/6(土) 呈茶・お客様アンケート・店長からの課題	
9/3(水) 店舗ミーティング・呈茶・POP 作成		9/7(日) 呈茶・お客様アンケート・店長からの課題	
		9/9(火) 店舗実習振り返り・プレゼン大会	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習の目標であった傾聴力の向上について、概ね達成することができました。グループワークや店舗でのアンケート実施を通じ、明確な目標を掲げて行動する重要性を再確認しました。特に対面でのコミュニケーションにおいて、アイコンタクトや深い相槌といった「相手が安心して話せる姿勢」を意識したことで、会話を広げる手応えを掴めました。今後はこの基本的な姿勢を習慣化し、さらなる対人能力の向上に努めたいです。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
第一印象への徹底したこだわりと、高度な「関係構築力」にプロのスキルを実感しました。多忙な状況下でも、来客時には瞬時に笑顔で挨拶される姿は非常に印象的でした。また、商談の7割を雑談に充てるという営業手法に驚き、まずは「人」としての信頼関係を築くことが、確実な営業成果に繋がるのだと学びました。お客様の心に寄り添う、想像以上に高度な接客技術と営業力を肌で感じる事ができ、非常に感銘を受けました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習中の課題を完遂できた背景には、自身の主体性だけでなく、八幡店の皆様の多大なサポートがあったと痛感しています。最終日に店長から伺った「気遣いと思いやりの大切さ」という言葉を深く胸に刻みました。今後は自身の成果だけを追うのではなく、広い視野を持って周囲に気を配り、他者のために行動できる人間を目指します。この教を日常生活や今後の就職活動に活かし、信頼される社会人への基盤を築く所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社福岡トヨペット		
実習期間	2025年 8月20日(水) から 8月24日(日) まで	実習日数	5日間

### ●全日程の具体的実習内容

- 8/20(水) オリエンテーション・会社説明会
- 8/21(木) 店舗見学・一日の流れ体感
- 8/22(金) お客様お出迎え・ドリンク出し
- 8/23(土) お客様お出迎え・ドリンク出し
- 8/24(日) 振り返り

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

自動車ディーラーにおける営業の「理想と現実」を肌で感じることを目標に臨みました。初日は緊張もあり観察が主となりましたが、二日目には社員の方々と積極的に対話し、リアルな業務の実態を伺うことができました。この交流を通じ、現場の空気感を多角的に捉えることができ、目的は概ね達成できたと考えます。次回の別企業での実習においても、今回の経験を比較対象とし、より深い業界分析を行いたいと考えています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

組織の士気を高める緻密な情報共有と相互称賛のスキルを実感しました。業務上の連絡を細かく的確に行うだけでなく、成約時や個人の成長に対して社員全員で称え合い、モチベーションを維持する文化に感銘を受けました。こうした前向きな活気は、日頃からの密な情報共有が土台となって生まれるのだと学びました。互いを励まし合い、チームとして高い目標に挑む姿勢は、社会人に不可欠な能力であると痛感いたしました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

組織全体のモチベーションを維持する重要性を学び、これを日常のアルバイト先から実践していきたいと考えています。具体的には、仲間の小さな変化や貢献に気づき、積極的に称賛することを習慣化し、社会人となった際に周囲を牽引できる資質を養います。また、今後は会社説明会等積極的に足を運び、各社の特徴や違いを整理することで、自動車業界への理解をさらに深め、最適な進路選択に繋げる所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	不二精機株式会社		
実習期間	2025年8月25日(月) から 8月29日(金) まで	実習日数	5日間

### ●全日程の具体的実習内容

- 8/25(月) オリエンテーション・施設見学(第一工場)
- 8/26(火) 第二工場見学・組み立て作業
- 8/27(水) 組み立て作業
- 8/28(木) 第三工場見学樹脂加工・プログラミング
- 8/29(金) 名刺づくり

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

機械組み立てや樹脂加工、プログラミング等、設計から加工に至る一連の工程を体験し、ソフトとハードの密接な繋がりを理解できたことが大きな成果です。作業を通じて、事前の準備と正確な動作が品質を左右することを学びました。一方で、不慣れな工程では効率的な進行ができず、自身の技術的課題も浮き彫りになりました。この経験を糧に、今後は理論と実践の両面から知識を蓄え、主体的に技術を習得していく決意です。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

一つひとつの部品の精度が全体の動作に直結する製造現場において、社会人が持つ徹底した正確性と安全意識を学びました。例えば、樹脂加工の面取り作業に見られる細部への配慮は、品質維持と安全確保の両立に不可欠なスキルだと実感しました。また、作業を円滑に進行するための的確な指示や声掛けからは、チームで成果を出すための高いコミュニケーション能力を感じ、プロとしての責任ある姿勢を強く認識いたしました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習で培った安全第一の意識と丁寧な確認作業を、大学の研究やグループワークに直結させていきます。小さなミスを未然に防ぐ確認の習慣を徹底し、周囲と密に連携して目標を達成する姿勢を磨くことで、集団における信頼を構築したいです。ものづくりの現場で体感した正確さが信頼を創るという本質を忘れず、将来の就職活動においても、この実直な作業姿勢と向上心を自身の強みとして発揮していきたいと考えています。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	防衛省 福岡地方協力本部		
実習期間	2025年8月25日(月) から 8月29日(金) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/25(月) 施設見学【佐世保基地】			
8/26(火) 施設見学【築城基地】			
8/27(水) 休日			
8/28(木) 施設見学【玖珠駐屯地】			
8/29(金) 自衛隊の概要説明【福岡駐屯地】			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
三日間の実習を通じ、国防や災害派遣における自衛隊の重要性と、有事に即応できる徹底した管理体制を深く理解できました。特に三日目のグループ活動では、派遣前の現状把握や部隊内での情報共有が、迅速な救助活動の根幹であることを学びました。漠然としていた自衛隊への印象が明確になり、今後の進路を検討する上で、自己の価値観や適性と向き合うための極めて有益な判断材料を得ることができたと確信しています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
自衛隊特有の強固な集団行動能力と、任務完遂に向けた多角的・迅速な連携力にプロのスキルを実感しました。災害派遣において、給食、入浴支援、通信確保など各部隊が専門性を発揮しながらも、逐一情報を共有し、被災者のために一丸となって行動する姿に感銘を受けました。また、食堂等で見られた階級や性別を超えた活発な交流から、日々の信頼関係の構築こそが有事の際の組織力を支える基盤であることを学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習を通じ、社会における個の役割と組織としての連動の重要性を学び、働き方の多様な視点を得ることができました。特に、どのような環境下でも周囲と円滑に意思疎通を図り、組織の一員として最適な振る舞いを選択する姿勢を、今後のゼミ活動や講義内のグループワークに直結させたいです。他者と協力して目標を達成するための積極性を磨き、実習で得た規律ある行動規範を、将来の社会人生活の土台としていく所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	防衛省 福岡地方協力本部		
実習期間	2025年8月25日(月) から 8月29日(金) まで	実習日数	4日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/25(月) 佐世保基地での護衛艦「あきづき」の見学 海上自衛隊の概要説明			
8/26(火) 築城基地内の見学 概要説明・隊員との懇談			
8/27(水) 中止			
8/29(金) 福岡駐屯地の見学、概要説明 災害派遣業務体験(グループワーク)			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
自衛隊に対する一律の厳しさという先入観が払拭され、個々の能力に合わせた低体力者訓練などの合理的かつ組織的な教育体制を深く理解できたことが大きな成果です。一方で、自身の判断力不足から、機を逸して適切な質問ができなかった点は大きな反省点です。現場のスピード感に圧倒されるだけでなく、状況を瞬時に判断して自ら発信する能動的な姿勢の必要性を痛感し、今後の課題として明確に認識することができました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
強固な信頼関係を築くための「コミュニケーション能力」と「多角的な状況把握能力」の重要性を学びました。全寮制での共同生活や、防衛大学校卒と一般大学卒の同期が互いに補完し合う関係性など、自衛隊という巨大なチームを動かす根底には、密な対話があることを実感しました。背景の異なる者同士が円滑に任務を遂行するため、常に周囲の状況を把握し、情報共有を図る姿勢は、社会人として不可欠なスキルだと感じました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
今回の実務体験で浮き彫りになった発信力の不足を真摯に受け止め、克服に努めます。特に移動中の会話など、非定型な場でも自ら対話を継続し、良好な関係を築く「話す力」の必要性に気づけたことは大きな収穫でした。今後は、相手の意図を汲み取る「聞く力」に加え、自分の考えを言語化して届ける力を日々の生活から意識的に鍛え、組織の円滑な運営に貢献できる人間を目指して精進する所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	ホテルクラウンパレス北九州		
実習期間	2025年8月18日から8月28日(木)まで	実習日数	7日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/18(月) オリエンテーション・館内案内・客室清掃	8/23(土) 休日		
8/19(火) 客室清掃補助	8/24(日) 休日		
8/20(水) 客室清掃補助	8/25(月) 客室清掃補助		
8/21(木) 休日	8/26(火) 客室清掃補助		
8/22(金) 休日	8/27(水) フロント		
	8/28(木) フロント		
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
自己判断によるミスの防止を掲げ、不明点を必ず確認してから行動することを徹底し、目標を達成できました。また、指示を待つだけでなく自ら周囲を観察して動く主体性を発揮できた点は大きな成果です。一方で、フロント業務の際に挨拶が消極的になってしまったことが反省点です。今後は、どのような場面でも自信を持って丁寧な挨拶を行い、お客様に安心感を与えられるよう、接客への意識をさらに高めていきたいです。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
多様な要望に即座に応える臨機応変な対応力と、それを支えるスピードと正確性の両立を実感しました。ホテルという場では、迅速さが求められる一方で、妥協のない丁寧な仕事が必要です。特に客室清掃において、限られた時間内で完璧な状態に仕上げるメイドさんの高度な技術に圧倒されました。常に時間を意識しつつ、お客様を第一に考えた細やかな配慮を欠かさない姿勢は、社会人の模範であると学びました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習を通じ、良質なサービスはスタッフ間の良好なコミュニケーションから生まれることを再認識しました。話しやすい職場環境が笑顔と活気を生み、それが結果的にお客様の満足に繋がるという学びを、今後の活動に活かします。大学生活や地域活動においても、自分から積極的に周囲に働きかけ、円滑な関係を築くことで集団の力を最大化させたいです。自らの考えと行動を常にアップデートし、対話を通じて成長し続けます。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	ホテルクラウンパレス北九州		
実習期間	2025年8月18日(月) から 8月28日(木) まで	実習日数	9日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/18(月) オリエンテーション・ホテル案内 客室清掃補助業務	8/19(火) 客室清掃補助業務	8/20(水) 客室清掃補助業務	8/21(木) 宴会サービス業務
8/22(金) 宴会サービス業務	8/25(月) 客室清掃補助業務	8/26(火) 客室清掃補助業務	8/27(水) 宿泊課 フロント
8/28(木) 宿泊課 フロント			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
清掃、フロント、宴会サービスと多岐にわたる実習を通じ、ホテル業の妥協のない顧客第一の姿勢を学びました。社会人としての心構えを肌で感じることを目的としていましたが、体調を崩し欠勤してしまった点は大きな反省点です。自身の不在が組織に与える影響を痛感し、目的達成度は十分とは言えませんが、健康管理も含めた自己責任の重さを学ぶ貴重な機会となりました。この悔しさを今後の糧とする所存です。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
細部にまで神経を注ぎ、常に完璧を追求する高い判断力と精神力を実感しました。客室清掃や配膳において、タオルの汚れを一枚ずつ徹底して確認する姿や、作業中でもお客様の前では瞬時に丁寧な振る舞いに切り替える姿に感銘を受けました。見えない場所での徹底した準備が、表舞台での安心感を生んでいるのだと学びました。どのような状況でも質を落とさず完遂する精神力こそ、全ての仕事の基盤であると痛感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習で痛感した徹底した自己管理を生活の最優先事項に据えます。仕事で成果を出す大前提として、安定した体調を維持し続ける責任感を養います。また、無理のない範囲での運動習慣や資格取得に向けた学習を継続し、心身の健康とスキルアップを両立させることで、長所を伸ばしていきたいです。今回の挫折を社会人としての自覚を確立させる転換点とし、信頼される人物になれるよう日々の生活態度から律していく決意です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	マル井産業株式会社		
実習期間	2025年 8月 25日(月) から 8月 28日(木)まで	実習日数	4日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  8/25(月) オリエンテーション・営業同行 8/26(火) 営業同行 8/27(水) 営業同行 8/28(木) 事務作業体験			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>  本実習ではマナーの遵守を徹底し、営業職の目的ややりがいを学ぶことを目標としました。営業活動に加え配送業務も経験し、複数のタスクにおける優先順位の管理の重要性を学びました。長年の取引があるお客様から「いつもありがとう」と笑顔で迎えられる場面を目の当たりにし、継続的な信頼構築がもたらす営業ならではの深いやりがいを実感できました。仕事の本質を肌で感じ、目標を十分に達成できたと考えています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>  相手の潜在的なニーズを引き出す高度な「傾聴力」を実感しました。営業同行を通じ、お客様の抽象的な要望を具体的に言語化し、言葉の裏にある意図まで汲み取って提案に繋げるコミュニケーション能力に圧倒されました。このスキルはお客様に対してだけでなく、社内のチーム連携においても不可欠なものであると学びました。相手の立場に立ち、正確に意思疎通を図る力こそが、円滑な業務遂行の鍵であると痛感いたしました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>  「営業時は手ぶらで臨まない」といった基礎マナーから、疑問を即座に解消する「積極的な質問」の姿勢まで、実習で得た学びを今後の行動指針とします。特に、社員の方から背中を押していただいた「自ら尋ねる姿勢」を大切にし、主体的に学ぶ習慣を継続します。どのような環境でも基本を疎かにせず、周囲と密に連携を図ることで、将来社会人となった際に、信頼され即戦力として貢献できる人間を目指し精進を続ける所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社三好不動産		
実習期間	2025年8月25日(月) から 8月29日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/25(月) オリエンテーション・目標設定 遺言書作成体験		8/28(木) 売買仲介部門体験 物件提案実践	
8/26(火) 賃貸仲介部門体験・不動産活用		8/29(金) テナント事業部による店舗誘致ワーク	
8/27(水) 賃貸管理部門体験・内覧		各部署担当者との座談会・振り返り	
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
売買仲介や管理業務の体験を通じ、業界理解とマナー習得という当初の目的を概ね達成できました。特に物件情報の整理やローン計算のシミュレーションを通じ、お客様へ根拠ある提案を行うための実務的な準備の重要性を学びました。一方で、専門用語や複雑な手続きへの理解不足から、確認に時間を要した点は反省点です。今後は自主的な学習を継続し、専門知識を土台とした迅速な判断力を養いたいと考えています。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
チームの力を最大化させる「正確な報・連・相」と、信頼を築く細部への配慮を実感しました。提案実践の際、進捗や計算結果を適宜共有し合うことで、組織としての業務が円滑に進むことを学びました。また、天神サロンの見学では、お客様への丁寧な説明や店舗運営の細かな工夫に触れ、こうした誠実な積み重ねこそが大きな信頼を生むのだと痛感しました。どの職種にも通じるプロとしての基礎力の高さを肌で感じました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
実習で学んだ「数値に基づく正確な情報整理」と「組織的な役割分担」を、今後の学業や社会人生活の指針にします。特に、目的達成のためにチーム内で進捗を可視化し、連携を図る姿勢をゼミやグループ活動で実践していきます。また、店舗運営や接客準備で学んだ「お客様視点の工夫」を、あらゆるサービス提供の場面で応用したいです。基礎力の向上を怠らず、実務で信頼される社会人を目指して精進する所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社百田工務店		
実習期間	2025年8月21日(木) から 8月22日(金) まで	実習日数	2日間

### ●全日程の具体的実習内容

8/21(木) 会社説明、現場見学、交流会

8/22(金) 現場見学、感想記入

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

建設業の業務内容を深く理解し、不明点を解消することを目標に臨みました。座学では積極的に質問を重ね、特に分譲地の住民や自治体と親睦会を開くといった、地域密着型の独自施策について詳しく伺うことができ、大きな成果となりました。現場見学の際は状況に圧倒され、質問が控えめになってしまった点が反省点です。この経験を糧に、今後はどのような環境下でも機を逃さず、主体的に疑問を投げかける姿勢を貫きたいです。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

専門外の相手に対しても要点を的確に伝える言語化能力の高さに感銘を受けました。専門用語を噛み砕き、初心者の私にも理解しやすい言葉で丁寧に説明してくださる姿から、本当の意味での伝える力を学びました。相手の知識レベルに合わせ、表現を柔軟に言い換えるスキルは、信頼関係を築く上で極めて重要であると実感しました。私も説明を行う際は、常に相手にとっての分かりやすさを最優先に考え、行動したいです。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

実習で得た疑問を放置せず積極的に質問する姿勢を、今後の就職活動や実社会での学びに直結させます。新入社員の意見を尊重する貴社の社風に触れ、私自身が働く上で職場の雰囲気や心理的安全性の高さを重視したいという明確な軸を見出すことができました。今後は、自らの考えを率直に発信しつつ、周囲の意見を柔軟に取り入れられる環境を自らも作り出せるよう、日頃のコミュニケーションから意識を変えていく所存です。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社ラック		
実習期間	2025年9月10日(水) から 9月12日(金)まで	実習日数	3日間

### ●全日程の具体的実習内容

9/10(水) オリエンテーション

ウエディング事業説明・体験

9/12(金) 福祉事業説明・イベント企画ワーク

9/11(木) 典礼事業について説明・ヒアリングワーク

座談会・3日間まとめ発表

フラワーアレンジ体験

### ①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

人生の節目に寄り添う冠婚葬祭業への理解を深めることを目標に臨みました。儀礼への参列経験が少ない

私にとって、一つひとつの所作や業務の裏側にある責任の重さを肌で感じられたことは大きな収穫です。

特に独自の理念に触れ、マニュアルを超えた「心」を尽くす仕事の難しさと尊さを学べたことで、当初の目的を

十分に達成できました。この貴重な経験を糧に、将来の職業観をより鮮明に描いていきたいと考えています。

### ②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

特に印象に残ったのは「引き出す力」と「観察力」です。人は、自分の頭の中にある理想を言葉で表現すること

に難しさを感じることがあります。そのなかでも、丁寧なヒアリングを通じてお客様の言葉や理想を引き出し、

それを的確に観察して適切なプランの提案やニーズの把握に繋がっていると感じました。企業理念を実際の

業務で体現している姿に感銘を受けました。

### ③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

「おせっかい」の難しさと重要性を学びました。電車にご高齢の方が乗車され、席を譲ろうと思いつつも

声をかけられず、その方が降りてしまったという経験があります。企業で実践されている「おせっかい」に比べ

ると、とても小さな行為であるにも関わらず、それすらできていなかったことに、不甲斐なさと難しさを感じ

ました。今後は、そのような場面で一歩踏み出す勇気を持つ人になりたいと考えています。

# 九州国際大学インターンシップ

## 【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社ラック		
実習期間	2025年9月10日(水) から 9月12日(金) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
9/10(水) 会社説明 ドレスコーディネーター体験			
9/11(木) エンディングプランナー体験 フラワーアレンジメント体験			
9/12(金) 介護部門の企画体験 座談会・まとめワーク			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
典礼事業への理解と、社訓である「一流のお節介」の本質を学ぶことを目的に臨みました。座談会等を通じ、その精神を深く理解できた点では目標を達成できましたが、実習中に自分自身がその体現者として行動するまでには至らず、己の無力さを痛感しました。また「時間を意識した行動」という個人目標も徹底できず課題が残りしました。この悔しさを糧に、知る段階から「実践できる段階」へ自分を高める必要性を強く認識しました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
お客様の言葉の裏にある真意を汲み取る拝聴力と、最善を信じて踏み出す「行動力」を学びました。葬儀に際し、意欲を失われたお客様の「簡素に済ませたい」という言葉をそのまま受け入れるのではなく、真に納得できるお別れの形を模索し提案する姿に感銘を受けました。失敗を恐れず、お客様すら気づいていない潜在的な願いのために勇気を持って行動する姿勢こそが、プロの社会人に必要な能力であると肌で感じました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
「一流のお節介」を実践できる人間になるため、日常生活から行動力と拝聴力を鍛えます。まずは挨拶や時間厳守といった社会人基礎力を徹底し、グループワーク等では相手の様子を察した手助けを能動的に行います。また、見知らぬ人に声をかけるなど、対人コミュニケーションの場を自ら作ることで踏み出す勇気を養います。相手の気持ちを深く考える習慣を定着させ、将来は誰かのために真摯に動ける社会人を目指します。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社リーガロイヤルホテル小倉		
実習期間	2025年8月25日(月) から8月29日(金) まで	実習日数	5日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>			
8/25(月) オリエンテーション、接遇研修 販売促進部企画体験、座談会			
8/26(火) 館内見学、宴会サービス見学 宴会会場片付け体験			
8/27(水) 営業部紹介(座学)、宴会場見学 営業同行			
8/28(木) 宿泊部紹介(座学)、館内見学、ロビー体験 客室清掃体験			
8/29(金) 社内広報誌作り 総務人事ミーティング参加			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>			
実習の目標であった表舞台以外の多様な部署への理解を、宿泊・料飲・営業・販促の各部門での体験を通じ、深く達成することができました。一方、高層の建物ゆえにエレベーターの待ち時間を予測できず、集合時間に遅れそうになった点は大きな反省点です。不測の事態を考慮した余裕を持った行動の重要性を痛感しました。この経験を教訓に、今後はどのような環境下でも時間を厳守し、自覚を持った行動を徹底します。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>			
お客様への敬意を体現する洗練された言葉遣いと、状況に応じた対応力を学びました。館内見学中でも、お客様の姿が見えれば瞬時に最適な挨拶と対応を行う社員の方々の姿に感銘を受けました。単にマニュアル通りに話すのではなく、相手に安心感を与える丁寧な言葉選びや振る舞いこそが、ホテルの品格を守る不可欠なスキルであると実感しました。正しい言葉遣いを習慣化し、信頼される対人能力を磨きたいです。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>			
「目に見える仕事は、多くの目に見えない仕事によって支えられている」という学びを、今後の企業研究に活かしていきます。これまで見ていたフロントやロビーの業務だけでなく、組織を運営する上で重要な営業やバックオフィス業務にも目を向け、自身の適性を多角的に模索したいです。実習で得た広い視野を武器に、この学びを活かして今後の就職活動では、表の仕事以外にも調べて自分に合った職種を探していきたいです。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

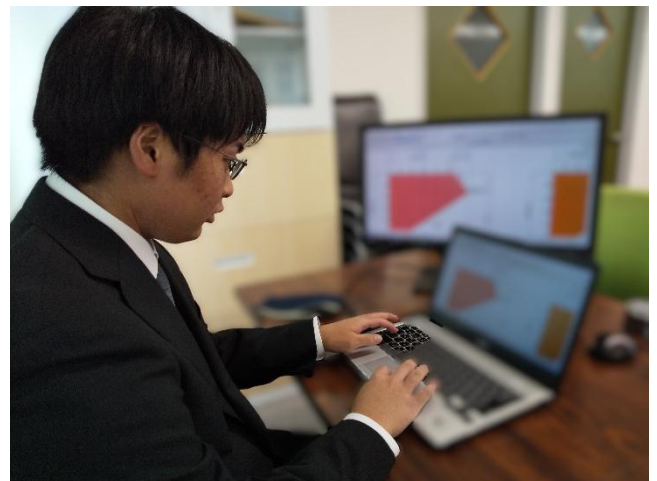
学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社ルネ		
実習期間	2025年9月22日(月) から 9月25日(木) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  9/22(月) 会社説明、ブランド紹介 グループワーク(営業・プレス・企画・MD) 9/24(水) 会社案内・生産管理 9/25(木) 生産管理			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>  初日のグループワークでは、不慣れなテーマに対し主体的に議論をリードできず、目標達成に課題を残しました。知識不足を補うための働きかけが欠けていた点は反省点です。一方で、二日目からの生産管理実務では、提示された目標を確実に完遂することができました。この経験を通じ、自身の現状を正確に把握した上で、周囲とどのように連携し議論を深めるべきかという、組織における「主体的行動」の重要性を学びました。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>  SPA(製造小売業)の各部署を拝見し、社員の方々が持つ目標への誇りと徹底した品質管理スキルを実感しました。特に生産管理の現場では、発注の正確性や細部まで妥協しない検品など、一着の服に対する並々ならぬ責任感と専門性を学びました。学生の私から見て、これらは単なる作業ではなく、ブランドの信頼を守るための高度なプロ意識というスキルであると痛感し、今後のアルバイト等でも意識したいと感じました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>  企画から販売に至るまでの膨大なプロセスと、そこに含まれる企業努力を学んだことは、私の職業観を大きく広げました。在庫管理や品質チェックの重要性といった実務的な視点は、今後のアルバイトや学業においても、常に最終的な価値を最大化させるための管理意識として活かしていきます。手に取る商品の背景にある人々の尽力に想像力を働かせ、責任を持って物事に取り組む姿勢を、日常生活から定着させる所存です。			

# 九州国際大学インターンシップ

## 【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社ルネ		
実習期間	2025年9月22日(月) から 9月25日(木) まで	実習日数	3日間
<b>●全日程の具体的実習内容</b>  9/22(月) ZOOMにて会社説明・営業体験 9/23(火) 会社案内・実体験(生産管理部) 9/25(木) 実体験(生産管理部)			
<b>①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)</b>  前回の実習で得た「聴く力」の実践を目標に臨みましたが、意識しすぎるあまり緊張が勝り、積極性に欠ける結果となりました。相手の話を広げようと空回りしてしまい、自身の課題を痛感した三日間でした。しかし、この失敗を通じて、対人コミュニケーションにおける「自然な対話」と「主体的な姿勢」のバランスの難しさを学べたことは大きな収穫です。今後はこの悔しさを忘れず、よりリラックスして能動的に関わる努力を続けます。			
<b>②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。</b>  生産管理部の実務を通じ、徹底した期限厳守のスキルに圧倒されました。販売開始日に間に合わせるため、膨大な量の商品一つひとつに対し、条件に合う企業と密に連携し管理する姿から、時間管理の重要性を学びました。高級な商材を扱うからこそ、僅かな遅延がブランド全体の信頼失墜や他部署への損害に直結するという強い責任感のもと、ハードスケジュールを正確にこなす仕事の厳しさを肌で感じることができました。			
<b>③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。</b>  実習で痛感した組織の一員としての責任感を日々の生活態度に活かします。これまでの「自分一人なら少しくらい遅れてもいい」という甘えを捨て、自身の遅れが周囲全体に波及するという意識を常に持ちます。まずは学生生活の中で、提出物や約束の時間に対する「即実行」を習慣化します。自分勝手な油断が組織の損害に繋がることを肝に銘じ、社会に出るまでに、時間と誠実に向き合い信頼される人間への土台を築きます。			

## ●インターンシップ実習風景





●インターンシップの受入れについてご協力をお願いいたします。

## 九州国際大学 夏季インターンシッププログラム

昨今、インターンシップへの関心度や重要性が急激に高まっています。学生側も企業側も「インターンシップに参加することが、採用への必須条件」とも言われている状況です。また、就職活動においても『New Style』が求められ、インターンシップはお互いがより早期に出会う場として期待されています。どうぞ皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【1】受入れ人数	1人でも可
【2】時期・期間	夏期休暇中の原則5日間以上(8月上旬~9月下旬) ※5日間未満の場合もご相談ください。
【3】学生に対する研修	[事前研修]4月より計7回開催(終日研修2回含む)※2025年プログラム実績
【4】実習	受入企業様によるプログラムに基づいて実施
【5】学生に対する事後研修会	全実習生によるグループワーク・プレゼンテーション※2024年プログラム実績
【6】手当など	原則無報酬。交通費・食費も学生負担
【7】保険加入	学研災付帯賠償責任保険加入。対人・対物1億円の任意保険加入
【8】覚書・誓約書	期間や受入部署等を明記し、大学長名にて覚書を交わす。 就業規則違反や器物損壊など問題が生じた場合は、実習生個人の問題解決を原則とする。トラブル時の責任所在を明確にするために、実習生と受入企業様との間で誓約書を交わす。

■インターンシップで期待される効果(過去受入先企業様のアンケート回答他より)

- \*社内の活性化や研修制度の整備・構築が期待できます。
- \*学生のトレンドやアイデアを自社製品やサービスに採用できる可能性があります。
- \*貴社の属する業界や貴社自身への理解が深まり、実習生の就職先選択肢になり得ます。

■インターンシップに関するご案内・申込書式は、本学ホームページにてご覧になれます。

受入れ可能な場合は大変お手数ですが、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

●  インターンシップページ ●  <https://www.kiu.ac.jp/career/recrui/intershi/>

【お問合せ先】

〒805-8512 北九州市八幡東区平野1丁目6番1号

九州国際大学 キャリア支援室 インターンシップ担当(中村・小田・中本)

TEL : (093) 671 - 8917 FAX : (093) 671 - 9029

E-mail : [job@office.kiu.ac.jp](mailto:job@office.kiu.ac.jp) URL : <https://www.kiu.ac.jp/csc/>



**【TEL】(093)671-8917**

**【FAX】(093)671-9029**

**【Emai】job@office.kiu.ac.jp**

**【HP】<https://www.kiu.ac.jp/csc/>**